

巻末資料目次

1-1	福島市地域公共交通活性化協議会設置要綱	巻末資料-1
1-2	福島市地域公共交通活性化協議会委員名簿	巻末資料-5
1-3	福島市地域公共交通計画策定庁内検討委員会設置要綱	巻末資料-6
1-4	策定の経緯等	巻末資料-8
1-5	実態・ニーズ調査の実施概要	巻末資料-10
1-6	各地区の概要	巻末資料-11

1-1 福島市地域公共交通活性化協議会設置要綱

(目的)

第1条 福島市地域公共交通活性化協議会（以下「協議会」という。）は、道路運送法（昭和26年法律第183号）の規定に基づき、地域における需要に応じた市民の生活に必要な公共交通等の旅客輸送の確保その他旅客の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項に関する協議を行うとともに、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第59号。以下「活性化・再生法」という。）第6条第1項の規定に基づき、地域内における地域旅客運送サービスの持続可能な提供の確保並びに地域公共交通の活性化及び再生の推進に資するため、活性化・再生法第5条第1項の規定に基づく地域公共交通計画の策定及び実施に関する協議を行い、あわせて、高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（平成18年法律第91号。以下「バリアフリー法」という。）第24条の4第1項及び同法第26条第1項の規定に基づき、第24条の2第1項の規定に基づく移動等円滑化促進方針（以下「バリアフリーマスタープラン」という。）及び同法第25条第1項の規定に基づく移動等円滑化基本構想（以下「バリアフリー基本構想」という。）の策定及び実施に関する協議を行うため、設置する。

(事務所)

第2条 協議会の事務所は、福島市五老内町3番1号（福島市役所内）に置く。

(所掌事務)

第3条 協議会は次に掲げる事務を所掌する。

- (1) 地域の実情に応じた適切な乗合旅客運送の態様及び運賃・料金等に関すること
- (2) 市が運営する有償運送の必要性及び旅客から収受する対価に関すること
- (3) 地域公共交通計画の策定及び変更の協議に関すること
- (4) 地域公共交通計画の実施に係る協議及び連絡調整に関すること
- (5) 地域公共交通計画に位置づけられた事業の実施に関すること
- (6) 総合的な交通政策の推進に必要と認められる事項に関すること
- (7) バリアフリーマスタープラン及びバリアフリー基本構想の策定及び変更の協議に関すること
- (8) バリアフリーマスタープラン及びバリアフリー基本構想の実施に係る協議及び連絡調整に関すること
- (9) その他、協議会の目的を達成するために必要なこと

(組織)

第4条 協議会の委員は、次の各号に定める者で組織し、福島市長が委嘱する。

- (1) 福島市長又はその指名する者
- (2) 旅客の運送を行う鉄道事業者が指名する者
- (3) 一般乗合旅客自動車運送事業者が指名する者

- (4) 一般乗用（貸切）旅客自動車運送事業者が指名する者
- (5) 一般旅客自動車運送事業者の組織する団体が指名する者
- (6) 一般旅客自動車運送事業者の事業用自動車の運転者が組織する団体が指名する者
- (7) 市民又は利用者の代表
- (8) 障がい者団体等の代表又はその指名する者
- (9) 道路管理者又はその指名する者
- (10) 福島県福島警察署長又はその指名する者
- (11) 福島県福島北警察署長又はその指名する者
- (12) 国土交通省東北運輸局長が指名する者
- (13) 福島県の関係行政機関の職員
- (14) 学識経験者
- (15) 福島市長が必要と認める者

（任期）

第5条 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠の委員の任期は、その前任者の残任期間とする。

（会長及び副会長）

第6条 協議会に、会長及び副会長各1名を置く。

- 2 会長は委員の互選により定める。
- 3 会長は、会務を総理し協議会を代表する。
- 4 副会長は、委員の中から会長が指名する。
- 5 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代理する。

（会議）

第7条 協議会の会議は、会長が招集し、その議長となる。

- 2 会議は、委員の半数以上の出席がなければこれを開くことができない。
- 3 委員は、会議への出席及び議決権の行使を、代理人に委任することができる。
- 4 会議の議決を要する事項については、出席委員（代理人を含む。以下同じ）の全会一致を原則とするが、これが困難な場合は、出席委員の3分の2以上の同意で決する。
- 5 会長は、必要と認めるときは委員以外の者に対して資料を提出させ、又は会議への出席を求め、意見等を聴くことができる。
- 6 会議は書面にて協議することができる。
- 7 会議は、原則として公開とする。ただし、公正かつ円滑な議事運営及び、個人情報等の取扱い等については十分配慮し、必要に応じ非公開とする等の適切な措置を講じなければならない。
- 8 前各項に定めるもののほか、会議の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(協議結果の尊重義務)

第8条 協議会で協議が整った事項については、協議会の構成員はその協議結果を尊重し、当該事項の誠実な実施に努めるものとする。

(分科会)

第9条 協議会に提案する事項について、協議又は調整をするため、必要に応じ協議会に分科会を設置することができる。

2 分科会の組織、運営その他必要な事項は、会長が別に定める。

(地域分会)

第10条 協議会に提案する事項について、協議又は調整をするため、必要に応じて、地域ごとに地域分会を設置することができる。

2 地域分会は、関係する一般乗合旅客自動車運送事業者及び一般乗用（貸切）旅客自動車運送事業者、その他必要と認められる者をもって構成する。

3 地域分会において協議が調い、原則として地域の関係者間の同意が得られた事項について協議会に提案することができる。

(事務局)

第11条 協議会の事務を処理するため、協議会に事務局を置く。

2 事務局は、福島市都市政策部交通政策課に置く。

3 事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(経費の負担)

第12条 協議会の運営に要する経費は、負担金、補助金及びその他の収入をもって充てる。

(財務に関する事項)

第13条 協議会の予算編成、現金の出納その他財務に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(監事及び監査)

第14条 協議会に監事を2名置き、協議会の会計監査を行う。

2 監事は、委員の中から会長が指名する。

3 監事は、監査の結果を会長に報告しなければならない。

(協議会が解散した場合の措置)

第15条 協議会が解散したときは、協議会の収支は、解散の日をもって打ち切り、会長であった者がこれを決算する。

(委任)

第16条 この要綱に定めるもののほか、協議会の事務の運営に関し必要な事項は別に定める。

附 則

- 1 この要綱は、平成28年6月14日から施行する。
- 2 福島市地域公共交通会議設置要綱は廃止する。
- 3 福島市地域公共交通網形成計画策定協議会設置要綱は廃止する。

附 則

- 1 この要綱は、令和元年12月27日から施行する。

附 則

- 1 この要綱は、令和4年3月29日から施行する。

1-2 福島市地域公共交通活性化協議会委員名簿

(令和4年7月1日現在)

	団体・機関名	役職	氏名	選出区分
1	国立大学法人 福島大学 経済経営学類	准教授	よしだ いつき 吉田 樹	学識経験者
2	東日本旅客鉄道 株式会社	仙台支社 福島支店 副課長	すずき まこと 鈴木 真	公共交通事業者
3	阿武隈急行 株式会社	代表取締役専務	にいげき かつぞう 新関 勝造	公共交通事業者
4	福島交通 株式会社	福島支社長	むらかみ しんいちろう 村上 伸一郎	公共交通事業者
5	ジェイアールバス東北 株式会社	福島支店長	ちゅうばち よしひこ 中鉢 芳彦	公共交通事業者
6	有限会社 カネハチタクシー	代表取締役	せきぐち ふみお 関口 富美男	公共交通事業者
7	公益社団法人 福島県バス協会	専務理事	ししど しんいちろう 穴戸 紳一郎	事業者団体
8	福島県タクシー協会	県北支部長	おおむら まさえ 大村 雅恵	事業者団体
9	福島地区タクシー協同組合	事務局長	しが ひでき 志賀 英樹	事業者団体
10	私鉄福島交通労働組合	福島支部長	くにしま あきら 国嶋 章	運転者が 組織する団体
11	全国自動車交通労働組合連合会 福島地方本部	執行委員長	おおつき まさよし 大槻 政好	運転者が 組織する団体
12	福島市町内会連合会	副会長	さとう まもる 佐藤 守	市民の代表
13	ふくこぶし福島（福島市老人クラブ連合会）	会長	すずき やすお 鈴木 泰雄	市民の代表
14	ふくしま市女性団体連絡協議会	会長	おざわ かずえ 小澤 和枝	市民の代表
15	社会福祉法人 福島市社会福祉協議会	会長	こんの きよし 紺野 喜代志	市民の代表
16	国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所	副所長	いとう ひでかず 伊藤 英和	道路管理者
17	福島県県北建設事務所	管理課長	たかはし さとし 高橋 聡	道路管理者
18	福島県福島警察署	交通第一課長	しおだ とおる 塩田 徹	都道府県警察
19	福島県福島北警察署	交通課長	こんの ひろし 今野 弘志	都道府県警察
20	国土交通省 東北運輸局 福島運輸支局	首席運輸企画専門官	ささき ゆたか 佐々木 由隆	関係行政機関
21	福島県県北地方振興局	県民環境部長	もりや たかし 森谷 隆	関係行政機関
22	福島市都市政策部	部長	もり まさひこ 森 雅彦	

1-3 福島市地域公共交通計画策定庁内検討委員会設置要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（令和2年6月3日号外法律第36号。以下「法」という。）第5条第1項の規定に基づく、地域旅客運送サービスの持続可能な提供の確保に資する地域公共交通の活性化及び再生を推進するための計画（以下「地域公共交通計画」という。）を作成するための庁内組織として、福島市地域公共交通計画策定庁内検討委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営について必要な事項を定める。

(所掌事務)

第2条 委員会は、福島市地域公共交通計画（以下「新計画」という。）の素案策定のため、次に掲げる事務を所掌する。

- (1) 庁内意見の調整及び新計画の素案策定における庁内意見の反映に関すること。
- (2) 福島市地域公共交通活性化協議会との連絡調整に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、別表1に掲げる職にある者をもって組織する。

- 2 委員会に委員長を置き、副市長をもって充てる。
- 3 委員会に副委員長を置き、都市政策部長をもって充てる。

(委員長及び副委員長)

第4条 委員長は、委員会を代表し会務を総理する。

- 2 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときはその職務を代理する。

(会議)

第5条 委員会の会議は、委員長が招集し、委員長が会議の議長となる。

- 2 委員長は、必要があると認めたときは、会議に関係職員等の出席を求め、意見等を聴くことができる。

(幹事会)

第6条 委員会の意見集約を補佐するために幹事会を置く。

- 2 幹事会は、別表2に掲げる職にある者をもって組織する。
- 3 幹事会に幹事長を置き、幹事長に都市政策部次長をもって充てる。
- 4 幹事会の会議は幹事長が招集し、幹事長が会議の議長となる。
- 5 幹事長は、必要があると認めたときは、会議に関係職員等の出席を求め、意見等を聞くことができる。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、都市政策部交通政策課において処理する。

(委任)

第8条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は別に定める。

附 則

この要綱は、令和4年7月21日から施行する。

別表1 (第3条関係)

	役 職
1	副市長
2	危機管理監
3	商工観光部長
4	市民・文化スポーツ部長
5	環境部長
6	健康福祉部長
7	建設部長
8	都市政策部長
9	教育部長

別表2 (第5条関係)

部	役 職	備 考
危機管理室	危機管理室次長	災害時の対応
商工観光部	商工業振興課長、観光交流推進室次長	商業活性化、観光施策
市民・文化 スポーツ部	生活課長	交通安全
環境部	環境課長	環境対策
健康福祉部	共生社会推進課長、障がい福祉課長、 長寿福祉課長	交通弱者対策
建設部	路政課長、道路保全課長、道路建設課長	道路交通、道路管理
都市政策部	都市政策部次長、都市計画課長、 交通政策課長、市街地整備課長	都市計画、まちづくり、 公共交通施策、再開発
教育委員会	学校教育課長	通園、通学

1-4 計画策定の経過等

「福島市地域公共交通計画」策定にあたり開催した会議の経過等を示す。

表 計画策定に係る会議経過

開催日	会議名	内容
R3. 10. 26	令和3年 第3回協議会	【協議事項】 ・福島市地域公共交通計画の策定について
R4. 3. 29	令和3年度 第5回協議会	【報告事項】 ・福島市地域公共交通網形成計画の期間変更等の完了について ・公共交通事業者等へのヒアリング調査の結果 ・福島市地域公共交通網形成計画の評価・検証 【協議事項】 ・福島市地域公共交通計画（新計画）の策定について
R4. 7. 21	第1回庁内検討 委員会	【報告事項】 ・「福島市地域公共交通計画」の策定方針（案）について ・福島市地域公共交通計画策定庁内委員会設置要綱について
R4. 7. 28	第1回庁内検討 委員会幹事会 【書面開催】	【協議事項】 ・「福島市地域公共交通計画」策定の方向性（案）について
R4. 7. 29	令和4年度 第2回協議会	【協議事項】 ・「福島市地域公共交通計画」策定の方向性（案）について
R4. 10. 11	協議会分科会 （複数交通モード）	【意見交換】 ・地域公共交通の再編（幹線軸、小さな交通など） ・地域公共交通の利用促進（キャッシュレス対応、利用者への情報提供、災害・コロナ対応など）
R4. 10. 19	協議会分科会 （路線バス）	【協議事項】 ・広域バス路線再編の方向性検討など
R4. 10. 25	第2回庁内検討 委員会幹事会	【協議事項】 ・福島市地域公共交通計画（素案）の方向性について
R4. 10. 28	令和4年度 第4回協議会	【協議事項】 ・公共交通に関する市民アンケート結果概要（速報）について ・福島市地域公共交通計画骨子(案)について

R4. 11. 28	第 3 回庁内検討 委員会幹事会 【書面開催】	【協議事項】 ・福島市地域公共交通計画（素案の案）について
R4. 11. 29	第 2 回庁内検討 委員会 【書面開催】	【協議事項】 ・福島市地域公共交通計画（素案の案）について
R4. 11. 29	令和 4 年度 第 5 回協議会 【書面開催】	【協議事項】 ・福島市地域公共交通計画（素案の案）について
R4. 12. 14	令和 4 年度 第 6 回協議会	【協議事項】 ・福島市地域公共交通計画（素案）について ・今後のスケジュールについて
R4. 12. 16	第 4 回庁内検討 委員会幹事会	【協議事項】 ・福島市地域公共交通計画（素案）について ・今後のスケジュールについて
R4. 12. 20	第 3 回庁内検討 委員会	【協議事項】 ・福島市地域公共交通計画（素案）について ・今後のスケジュールについて
R5. 1. 16	令和 4 年度 第 7 回協議会 【書面開催】	【協議事項】 ・令和 4 年度地域公共交通確保維持改善事業（地域 公共交通調査事業）に係る自己評価について
R5. 2. 13	第 5 回庁内検討 委員会幹事会	【協議事項】 ・福島市地域公共交通計画（原案）について ・今後のスケジュールについて
R5. 2. 21	令和 4 年度 第 8 回協議会	【協議事項】 ・福島市地域公共交通計画（原案）について ・今後のスケジュールについて
R5. 2. 22	第 4 回庁内検討 委員会	【協議事項】 ・福島市地域公共交通計画（原案）について ・今後のスケジュールについて

※「協議会」とは、福島市地域公共交通活性化協議会を示す。

※本計画の協議を行っていない協議会については記載していない。

1-5 実態・ニーズ調査の実施概要

1) 公共交通事業者ヒアリング

令和3年度実施の「福島市地域公共交通網形成計画（現計画）」の計画期間変更手続き及び令和4年度実施の「（仮称）福島市地域公共交通計画（新計画）」の策定にあたって、現計画の評価・検証に必要な各事業の実施状況や、公共交通の利用実績・収支状況などを確認するため、公共交通事業者ヒアリングを実施した。

項目	内容
調査対象	福島市地域公共交通活性化協議会の構成員である公共交通事業者または事業者団体
調査手法	調査項目にしたがい、交通事業者等と対話しながら意見を聞き取る
調査時期	令和3年12月8日（水）～令和4年3月18日（火） ※日程調整のうえ、各事業者を随時訪問
調査項目	①「計画に記載した事業の実施状況」「計画に記載していなかったが実施した事業内容」の整理 ②利用実績、収支状況の現況の時点更新 ③「課題の解消状況」「未解決の残った課題」「新たに発生した課題」に対する意見交換 ④今後実施を考えている事業及び必要な地域公共交通特定事業に対する意見交換

2) 福島市の公共交通に関する市民アンケート

現計画で設定した評価指標（KPI）の達成状況や、公共交通等の問題点・改善要望などを把握し、現計画の評価・検証を行うとともに、地域公共交通計画策定の検討材料を収集するため、市民アンケートを実施した。

項目	内容
調査対象	市内在住の15歳以上の住民から無作為抽出
調査手法	郵送配布、郵送またはWEBによる回収
配布・回収数	配布3,000票、回収1,288票（回収率42.9%）
調査時期	発送：令和4年9月7日（水） 回答期限：令和4年9月22日（木）
調査項目	属性、日常生活における移動実態、公共交通の利用状況、公共交通に対する評価、公共交通に対する意見・要望など

1-6 各地区の概要

各地区（自治振興協議会）の概要は以下のとおり。
地区別の詳細については次ページ以降に示す。

表 28 地区の人口分布状況

地区	地区の特性 (R2国勢調査)																		
	[A] 面積 (ha)	[B] 居住区域面積 (ha)	[C] 人口 (人)	[D] 分布率	[E] 75歳以上 (人)	[F] 後期高齢化率 (E/C)	[G] 分布率	[H] 人口密度 (C/A)	[I] 面積 (ha)	[J] 小規模需要エリア区域率 (J/A)	[K] 居住区域面積 (ha)	[L] 小規模需要エリア居住区域率 (K/B)	[M] 小規模需要エリア人口 (人)	[N] 小規模需要エリア人口率 (M/C)	[O] 分布率	[P] 75歳以上 (人)	[Q] 小規模需要エリア後期高齢化率 (P/M)	[R] 分布率	[S] 人口密度 (M/I)
福島市	76,740	6,570	282,682	100.0%	43,181	15.3%	100.0%	3.68	63,129	82.3%	1,234	18.8%	43,402	15.4%	100.0%	7,307	16.8%	100.0%	0.69
中央東	680	479	24,880	8.8%	3,868	15.5%	9.0%	36.59	66	9.8%	9	1.9%	538	2.2%	1.2%	66	12.3%	0.9%	8.11
中央西	240	203	13,481	4.8%	1,677	12.4%	3.9%	56.17	6	2.6%	6	3.0%	354	2.6%	0.8%	45	12.6%	0.6%	56.39
渡利支所	1,740	284	15,424	5.5%	2,128	13.8%	4.9%	8.86	1,271	73.0%	52	18.3%	2,705	17.5%	6.2%	402	14.9%	5.5%	2.13
杉妻支所	530	297	13,043	4.6%	1,558	11.9%	3.6%	24.61	157	29.7%	42	14.1%	1,860	14.3%	4.3%	224	12.1%	3.1%	11.82
蓮葉	770	231	10,688	3.8%	1,928	18.0%	4.5%	13.88	345	44.8%	27	11.5%	1,130	10.6%	2.6%	157	13.9%	2.2%	3.27
清水支所	920	576	34,817	12.3%	5,111	14.7%	11.8%	37.84	140	15.3%	45	7.8%	2,685	7.7%	6.2%	372	13.8%	5.1%	19.12
東部	1,550	231	10,214	3.6%	1,756	17.2%	4.1%	6.59	1,105	71.3%	62	26.9%	2,567	25.1%	5.9%	557	21.7%	7.6%	2.32
大波	1,490	14	1,006	0.4%	243	24.2%	0.6%	0.68	1,291	86.7%	7	50.0%	503	50.0%	1.2%	122	24.2%	1.7%	0.39
瀬上町	390	134	7,165	2.5%	925	13.0%	2.2%	18.37	15	3.8%	9	6.8%	498	7.0%	1.1%	64	12.9%	0.9%	33.34
鎌田	550	300	14,187	5.0%	1,769	12.5%	4.1%	25.79	161	29.2%	46	15.3%	2,573	18.1%	5.9%	304	11.8%	4.2%	16.00
余目	740	332	14,269	5.0%	1,934	13.6%	4.5%	19.28	274	37.0%	67	20.2%	2,465	17.3%	5.7%	407	16.5%	4.6%	9.00
吉井田	510	269	11,984	4.2%	1,818	15.2%	4.2%	23.50	144	28.2%	52	19.3%	2,143	17.9%	4.9%	350	16.3%	4.8%	14.89
荒井	1,260	173	3,816	1.3%	531	13.9%	1.2%	3.03	870	69.0%	60	34.7%	1,321	34.6%	3.0%	184	13.9%	2.5%	1.52
佐倉	2,460	150	3,331	1.2%	598	17.9%	1.4%	1.35	2,051	83.4%	49	32.7%	1,093	32.8%	2.5%	208	19.0%	2.8%	0.53
土湯温泉町	5,740	19	344	0.1%	140	40.6%	0.3%	0.06	5,517	96.1%	4	21.1%	72	21.1%	0.2%	29	40.6%	0.4%	0.01
笹谷	500	228	12,370	4.4%	2,176	17.6%	5.0%	24.74	164	32.8%	31	13.4%	1,487	12.0%	3.4%	272	18.3%	3.7%	9.08
大笹生	4,550	100	2,116	0.7%	453	21.4%	1.0%	0.47	4,247	93.3%	42	41.8%	886	42.0%	2.0%	191	21.6%	2.6%	0.21
立子山	1,440	38	1,125	0.4%	297	26.4%	0.7%	0.78	987	88.5%	8	21.6%	241	21.4%	0.6%	64	26.5%	0.9%	0.24
飯坂町	1,420	153	5,719	2.0%	1,112	19.4%	2.6%	4.03	1,117	78.6%	3	2.0%	115	2.0%	0.3%	22	19.4%	0.3%	0.10
飯坂町平野	760	236	8,633	3.1%	1,325	15.4%	3.1%	11.36	277	36.5%	38	15.9%	1,237	14.3%	2.8%	205	16.6%	2.8%	4.46
飯坂町中野	5,510	41	1,017	0.4%	202	19.9%	0.5%	0.18	5,255	95.4%	3	7.5%	80	7.9%	0.2%	16	19.8%	0.2%	0.02
飯坂町湯野	1,380	95	3,761	1.3%	915	24.3%	2.1%	2.73	1,143	82.8%	14	15.1%	567	15.1%	1.3%	139	24.5%	1.9%	0.50
飯坂町東湯野	260	31	682	0.2%	165	24.1%	0.4%	2.82	144	55.4%	10	33.3%	230	33.8%	0.5%	56	24.1%	0.8%	1.60
飯坂町茂庭	17,520	29	352	0.1%	89	25.2%	0.2%	0.02	17,188	98.1%	5	17.2%	60	17.1%	0.1%	15	25.2%	0.2%	0.00
松川	6,310	457	14,857	5.3%	2,196	14.8%	5.1%	2.35	4,546	72.0%	101	22.1%	3,172	21.3%	7.3%	517	16.3%	7.1%	0.70
信夫	4,170	568	24,542	8.7%	3,275	13.3%	7.6%	5.89	3,411	81.8%	217	38.2%	7,337	29.9%	16.9%	1,177	16.0%	16.1%	2.15
吾妻	11,220	687	23,673	8.4%	3,894	16.4%	9.0%	2.11	9,625	85.8%	128	18.7%	3,102	13.1%	7.1%	618	19.9%	8.5%	0.32
飯野	2,130	215	5,185	1.8%	1,091	21.0%	2.5%	2.43	1,612	75.7%	97	45.0%	2,379	45.9%	5.5%	524	22.0%	7.2%	1.48

資料：令和2年度国勢調査
※GISを用いて集計しているため、実際の値とは合わない場合がある。
※小規模需要エリア：公共交通力バー圏外（交通不便地域）のエリアのこと。

1) 中央東地区

中央東地区は中心市街地であり、約24千人が居住する地区で、地区全域に人口が密集している。地区内には鉄道駅が2つ、路線バスが65系統運行しており、地区内のほぼ全てが公共交通力バー圏内となっている。

地区内の高齢化率は市全体とほぼ変わらず、増加の傾向にある。今後は、人口は減少し、高齢化率は増加傾向になると予測される。

表 人口と高齢化率

地区	福島市全域		中央東地区	
	H22	R2	H22	R2
人口(人)	292,590	282,682	26,567	24,880
人口密度(人/km ²)	381.3	368.4	3,907.0	3,658.8
65歳以上人口(人)	69,583	84,300	6,377	7,245
高齢化率	23.8%	29.8%	24.0%	29.1%
75歳以上人口(人)	35,549	43,181	3,436	3,868
後期高齢化率	12.1%	15.3%	12.9%	15.5%

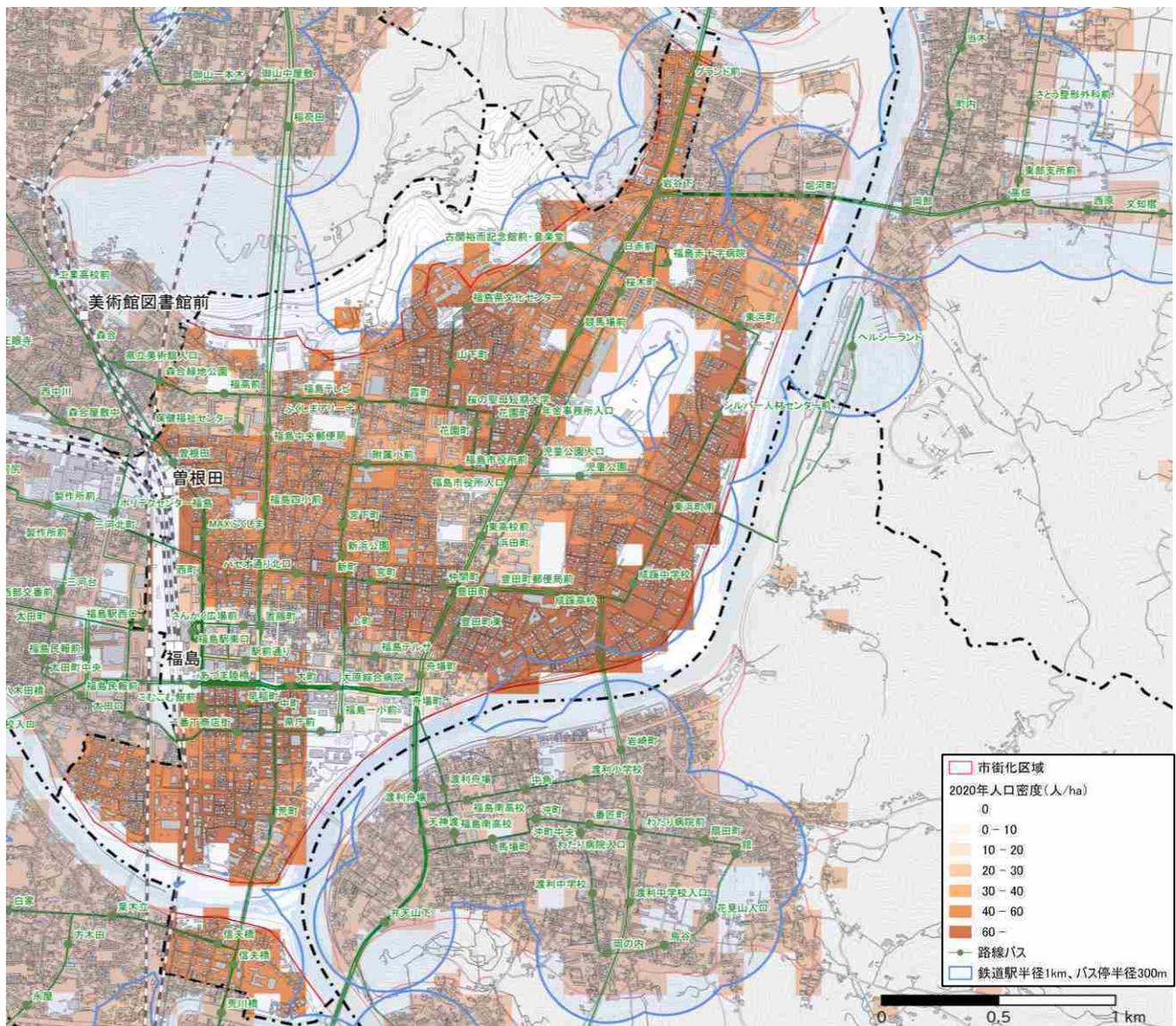


図 中央東地区の現況図

表 公共交通の状況①

	運行主体	系統名	運行回数
鉄道	JR 東日本	東北本線・奥羽本線 福島駅	26/20
	阿武隈急行	阿武隈急行線 福島駅	-/27
	福島交通	飯坂線 福島駅	-/48
飯坂線 曾根田駅		48/48	
路線バス	福島交通	藤田	12/13(11/11)
		桑折	6/3(1/2)
		伊達	7/8(5/5)
		伊達經由保原	7/8(6/6)
		伊達經由掛田	9/9(7/8)
		伊達經由湯野	4/3(3/3)
		月の輪經由梁川	10/11(8/9)
		月の輪經由保原	9/10(6/7)
		月館經由川俣	3/3(3/3)
		文知摺・大波經由掛田	-(4/5)
		大波經由掛田	12/12(5/5)
		田町	3/3(-)
		医大經由二本松	10/9(10/9)
		医大立子山經由飯野	4/4(3/3)
		原田東	12/12(9/10)
		中野	7/8(-)
		志田	7/7(7/6)
		南沢又經由北沢又	12/14(9/12)
		市役所・由添団地經由庭坂	5/4(-)
		西口・由添団地經由庭坂	5/8(8/11)
		試験場經由庭坂	22/23(18/18)
		上姥堂	5/6(4/5)
		上姥堂經由高湯温泉	5/5(3/3)
		土船	9/9(6/7)
		土湯温泉	9/7(13/13)
		南東北福島病院經由土湯温泉	5/5(-)
		荒井	16/18(12/13)
		佐原	5/5(3/4)
		佐倉經由四季の里	-(5/5)
		平田	11/11(10/10)
鳥川	10/10(8/8)		
宮代団地	6/5(3/3)		
美郷經由松川	6/6(5/5)		
清水町經由医大	4/5(3/3)		

※運行回数：（ ）内は土日祝日の運行回数

表 公共交通の状況②

	運行主体	系統名	運行回数
路線バス	福島交通	蓬莱小經由荒古屋・医大	3/4(3/4)
		蓬莱小經由大笹生・医大	3/3(3/3)
		御山經由イオン福島	10/9(10/9)
		福島・飯野	4/4(3/3)
		東浜町	5/5(4/4)
		ハルシーランド經由東浜	1/1(-)
		市内循環1コース(太田町回り)	2/-(-)
		市内循環1コース	22/27(22/21)
		市内循環2コース	21/28(21/22)
		桜台經由医大	17/17(13/13)
		渡利南回り	22/- (16/-)
		月の輪台団地	11/9(11/11)
		東部支所經由月の輪台団地	8/6(-)
		蓬莱団地	14/14(11/14)
		南バイパス經由蓬莱団地	11/8(7/8)
		蓬莱スクール循環	1/-(-)
		蓬莱小經由医大	1/-(-)
		蓬莱小經由庭坂・医大	2/2(1/1)
		蓬莱小經由月の輪・医大	1/-(-)
		バイパス經由医大	12/16(12/11)
	バイパス經由南向台団地	1/1(2/1)	
	渡利經由南向台団地	2/- (2/2)	
	信夫山循環4号先回り	2/12(1/9)	
	信夫山循環13号先回り	2/13(3/8)	
	南向台循環(黒岩先回り)	7/- (5/-)	
	南向台循環(渡利先回り)	7/- (3/-)	
	森合団地	7/6(7/7)	
	古関裕而メロディーバス(平日)	11/- (-)	
	古関裕而メロディーバス(休日)	-(8/-)	
	医大經由南相馬	6/6(6/6)	
ジェイアールバス東北	川俣高校前	13/15(11/12)	

2) 中央西地区

中央西地区は中心市街地であり、約13千人が居住する地区で、福島製作所の周辺を除いて地区全域に人口が密集している。地区内には鉄道駅が1つ、路線バスが10系統運行しており、野田町字中ノ町周辺を除く地区内のほぼ全てが公共交通力バー圏内となっている。

地区内の高齢化率は市全体を下回っているが、増加の傾向にある。人口は増加傾向がみられたが、今後は、人口は減少し、高齢化率は増加傾向になると予測される。

表 人口と高齢化率

地区	福島市全域		中央西地区	
	H22	R2	H22	R2
人口(人)	292,590	282,682	13,463	13,481
人口密度(人/km ²)	381.3	368.4	5,609.5	5,617.3
65歳以上人口(人)	69,583	84,300	2,798	3,308
高齢化率	23.8%	29.8%	20.8%	24.5%
75歳以上人口(人)	35,549	43,181	1,593	1,677
後期高齢化率	12.1%	15.3%	11.8%	12.4%

表 公共交通の状況

	運行主体	系統名	運行回数
鉄道	JR 東日本	東北本線・奥羽本線 福島駅	26/20
	路線バス	福島交通	志田
市役所・由添団地経由庭坂		5/4(-)	
西口・由添団地経由庭坂		5/8(8/11)	
試験場経由庭坂		22/23(18/18)	
上姥堂		5/6(4/5)	
上姥堂経由高湯温泉		5/5(3/3)	
土船		9/9(6/7)	
東浜町		5/5(4/4)	
市内循環もりん1コース(太田町回り)		2/-(-)	
蓬萊小経由庭坂・医大		2/2(1/1)	

※運行回数：()内は土日祝日の運行回数

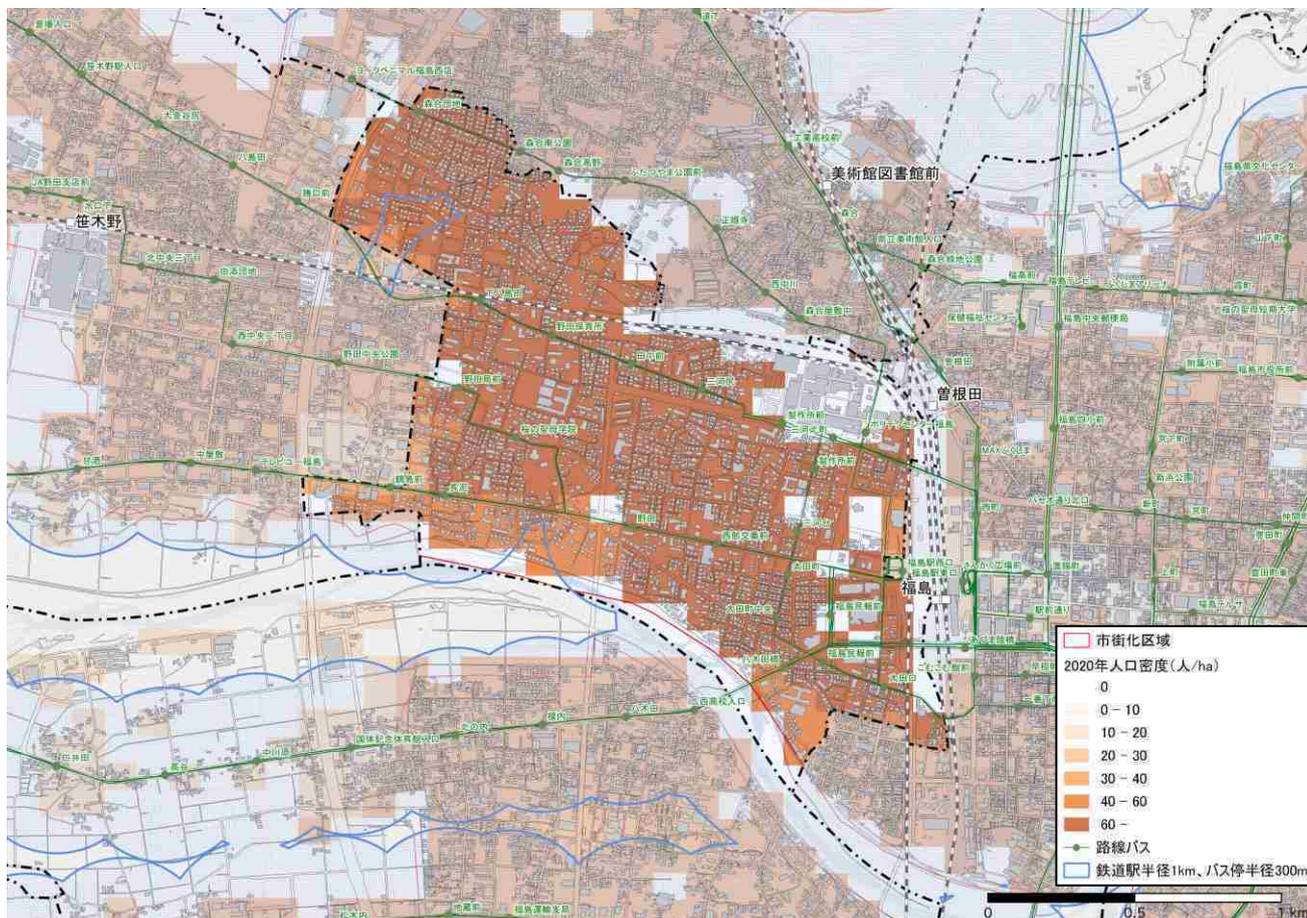


図 中央西地区の現況図

3) 渡利地区

渡利地区は中心市街地に隣接し、約15千人が居住する地区で、平野部に人口が集中しているほか、中山間地域にも人口が点在している。地区内に鉄道駅はなく、路線バスが16系統運行しているが、渡利字東周辺や小倉寺字五升内周辺等、公共交通不便地域が点在している。

地区内の高齢化率は市全体を下回っているが、増加の傾向にある。今後は、人口は減少し、高齢化率は増加傾向になると予測される。

表 人口と高齢化率

地区	福島市全域		渡利地区	
	H22	R2	H22	R2
人口(人)	292,590	282,682	16,577	15,424
人口密度(人/km ²)	381.3	368.4	952.7	886.4
65歳以上人口(人)	69,583	84,300	3,437	4,399
高齢化率	23.8%	29.8%	20.7%	28.5%
75歳以上人口(人)	35,549	43,181	1,776	2,128
後期高齢化率	12.1%	15.3%	10.7%	13.8%

表 公共交通の状況

運行主体	系統名	運行回数
路線バス	福島交通 清水町経由医大	4/5(3/3)
	蓬萊小経由荒古屋・医大	3/4(3/4)
	蓬萊小経由大笹生・医大	3/3(3/3)
	福島・飯野	4/4(3/3)
	渡利南回り	22/(16/-)
	南バイパス経由蓬萊団地	11/8(7/8)
	蓬萊スクール循環	1/(-)
	蓬萊小経由庭坂・医大	2/2(1/1)
	蓬萊小経由月の輪・医大	1/(-)
	バイパス経由医大	12/16(12/11)
	バイパス経由南向台団地	1/1(2/1)
	渡利経由南向台団地	2/-(2/2)
	南向台循環(黒岩先回り)	7/-(5/-)
	南向台循環(渡利先回り)	7/-(3/-)
医大経由南相馬	6/6(6/6)	
ジェイアールバス東北	川俣高校前	13/15(11/12)

※運行回数：()内は土日祝日の運行回数

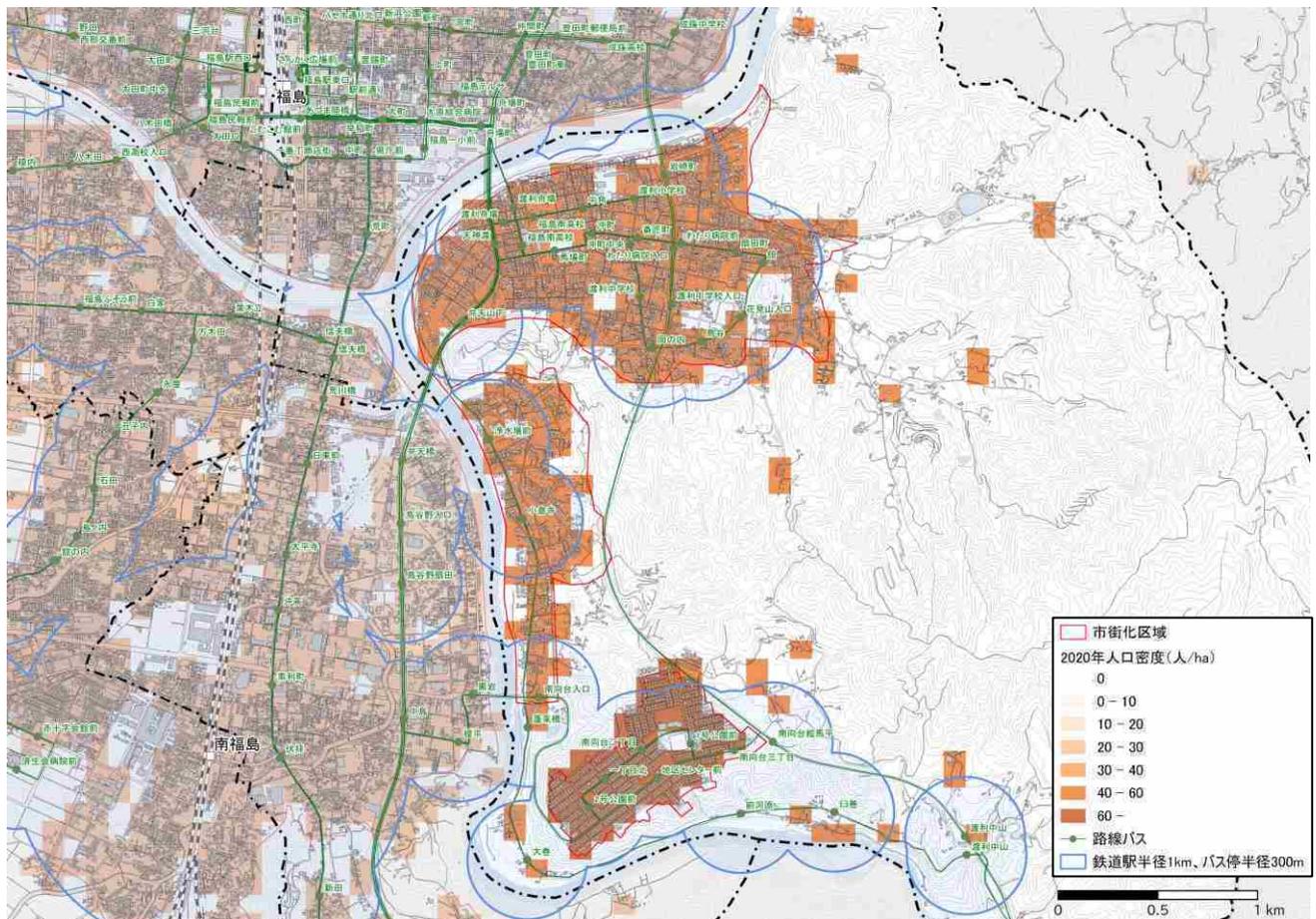


図 渡利地区の現況図

4) 杉妻地区

杉妻地区は中心市街地に隣接し、約13千人が居住する地区で、平野部に人口が集中している。地区内に鉄道駅はなく、路線バスが23系統運行しているが、太平寺字堰ノ上・古内周辺や黒岩字弥生周辺等、公共交通不便地域が点在している。

地区内の高齢化率は市全体を下回っているが、増加の傾向にある。人口は増加傾向がみられたが、今後は、人口は減少し、高齢化率は増加傾向になると予測される。

表 人口と高齢化率

地区	福島市全域		杉妻地区	
	H22	R2	H22	R2
人口(人)	292,590	282,682	12,422	13,043
人口密度(人/km ²)	381.3	368.4	2,343.8	2,460.9
65歳以上人口(人)	69,583	84,300	2,462	3,029
高齢化率	23.8%	29.8%	19.8%	23.2%
75歳以上人口(人)	35,549	43,181	1,230	1,558
後期高齢化率	12.1%	15.3%	9.9%	11.9%

表 公共交通の状況

運行主体	系統名	運行回数
路線バス	福島交通 医大經由二本松	10/9(10/9)
	医大立子山經由飯野	4/4(3/3)
	土湯温泉	9/7(13/13)
	南東北福島病院經由土湯温泉	5/5(-)
	荒井	16/18(12/13)
	佐原	5/5(3/4)
	佐倉經由四季の里	-(5/5)
	平田	11/11(10/10)
	鳥川	10/10(8/8)
	宮代団地	6/5(3/3)
	美郷經由松川	6/6(5/5)
	清水町經由医大	4/5(3/3)
	蓬萊小經由荒古屋・医大	3/4(3/4)
	蓬萊小經由大笹生・医大	3/3(3/3)
	桜台經由医大	17/17(13/13)
	蓬萊団地	14/14(11/14)
	南バイパス經由蓬萊団地	11/8(7/8)
	蓬萊スクール循環	1/-(-)
	蓬萊小經由医大	1/-(-)
	蓬萊小經由庭坂・医大	2/2(1/1)
	蓬萊小經由月の輪・医大	1/-(-)
	バイパス經由医大	12/16(12/11)
	医大經由南相馬	6/6(6/6)

※運行回数：()内は土日祝日の運行回数

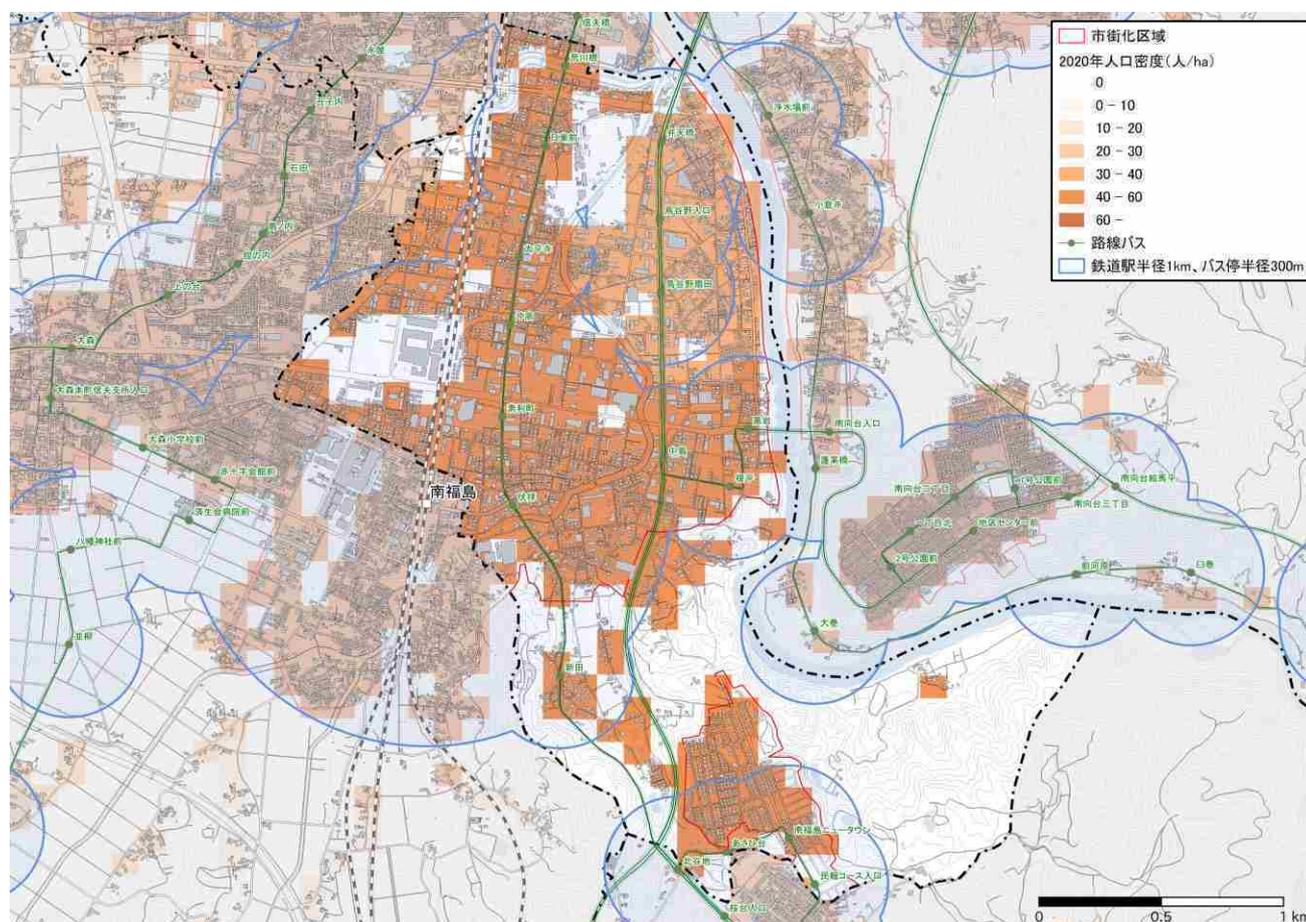


図 杉妻地区の現況図

5) 蓬萊地区

蓬萊地区は市の南部に位置し、約10千人が居住する地区で、蓬萊ニュータウンを中心に人口が集中しているほか、中山間地域にも人口が点在している。地区内に鉄道駅はなく、路線バスが15系統運行しているが、蓬萊町2・3丁目の一部では、公共交通不便地域が点在している。

地区内の高齢化率は市全体を大きく上回っており、増加の傾向にある。今後は、人口は減少し、高齢化率は増加傾向になると予測される。

表 人口と高齢化率

地区	福島市全域		蓬萊地区	
	H22	R2	H22	R2
人口(人)	292,590	282,682	12,307	10,688
人口密度(人/km ²)	381.3	368.4	1,598.3	1,388.1
65歳以上人口(人)	69,583	84,300	2,842	4,063
高齢化率	23.8%	29.8%	23.1%	38.0%
75歳以上人口(人)	35,549	43,181	1,056	1,928
後期高齢化率	12.1%	15.3%	8.6%	18.0%

表 公共交通の状況

運行主体	系統名	運行回数
路線バス	福島交通	
	医大経由二本松	10/9(10/9)
	医大立子山経由飯野	4/4(3/3)
	美郷経由松川	6/6(5/5)
	清水町経由医大	4/5(3/3)
	蓬萊小経由荒古屋・医大	3/4(3/4)
	蓬萊小経由大笹生・医大	3/3(3/3)
	桜台経由医大	17/17(13/13)
	蓬萊団地	14/14(11/14)
	南バイパス経由蓬萊団地	11/8(7/8)
	蓬萊スクール循環	1/-(-)
	蓬萊小経由医大	1/-(-)
	蓬萊小経由庭坂・医大	2/2(1/1)
	蓬萊小経由月の輪・医大	1/-(-)
	バイパス経由医大	12/16(12/11)
医大経由南相馬	6/6(6/6)	

※運行回数：()内は土日祝日の運行回数

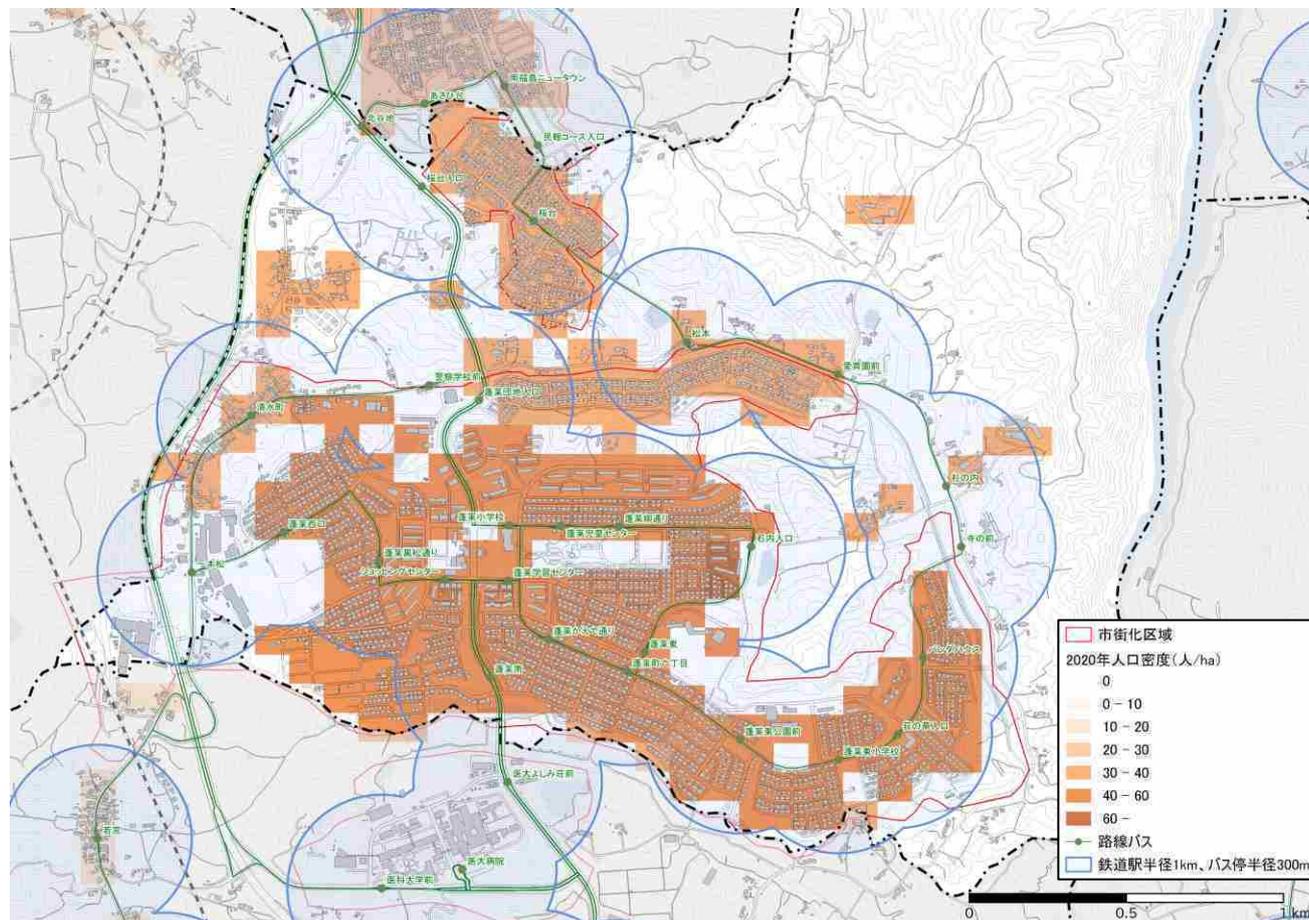


図 蓬萊地区の現況図

6) 清水地区

清水地区は中心市街地に隣接し、約34千人が居住する地区で、信夫山周辺を除いて地区全域に人口が分布している。地区内には鉄道駅が4つ、路線バスが9系統運行しており、御山字上原周辺や北沢又字川原周辺を除く地区内のほぼ全てが公共交通カバー圏内となっている。

地区内の高齢化率は市全体を下回っているが、増加の傾向にある。今後は、人口は減少し、高齢化率は増加傾向になると予測される。

表 公共交通の状況

	運行主体	系統名	運行回数
鉄道	福島交通	飯坂線 美術図書館前	48/48
		飯坂線 岩代清水	48/48
		飯坂線 泉	48/48
		飯坂線 上松川	48/48
路線バス	福島交通	原田東	12/12(9/10)
		中野	7/8(-)
		南沢又經由北沢又	12/14(9/12)
		蓬萊小經由荒古屋・医大	3/4(3/4)
		蓬萊小經由大笹生・医大	3/3(3/3)
		御山經由イオン福島	10/9(10/9)
		信夫山循環4号先回り	2/12(1/9)
		信夫山循環13号先回り	2/13(3/8)
	森合団地	7/6(7/7)	

※運行回数：（ ）内は土日祝日の運行回数

表 人口と高齢化率

地区	福島市全域		清水地区	
	H22	R2	H22	R2
人口(人)	292,590	282,682	35,576	34,817
人口密度(人/km ²)	381.3	368.4	3,866.9	3,784.5
65歳以上人口(人)	69,583	84,300	8,103	9,679
高齢化率	23.8%	29.8%	22.8%	27.8%
75歳以上人口(人)	35,549	43,181	4,039	5,111
後期高齢化率	12.1%	15.3%	11.4%	14.7%

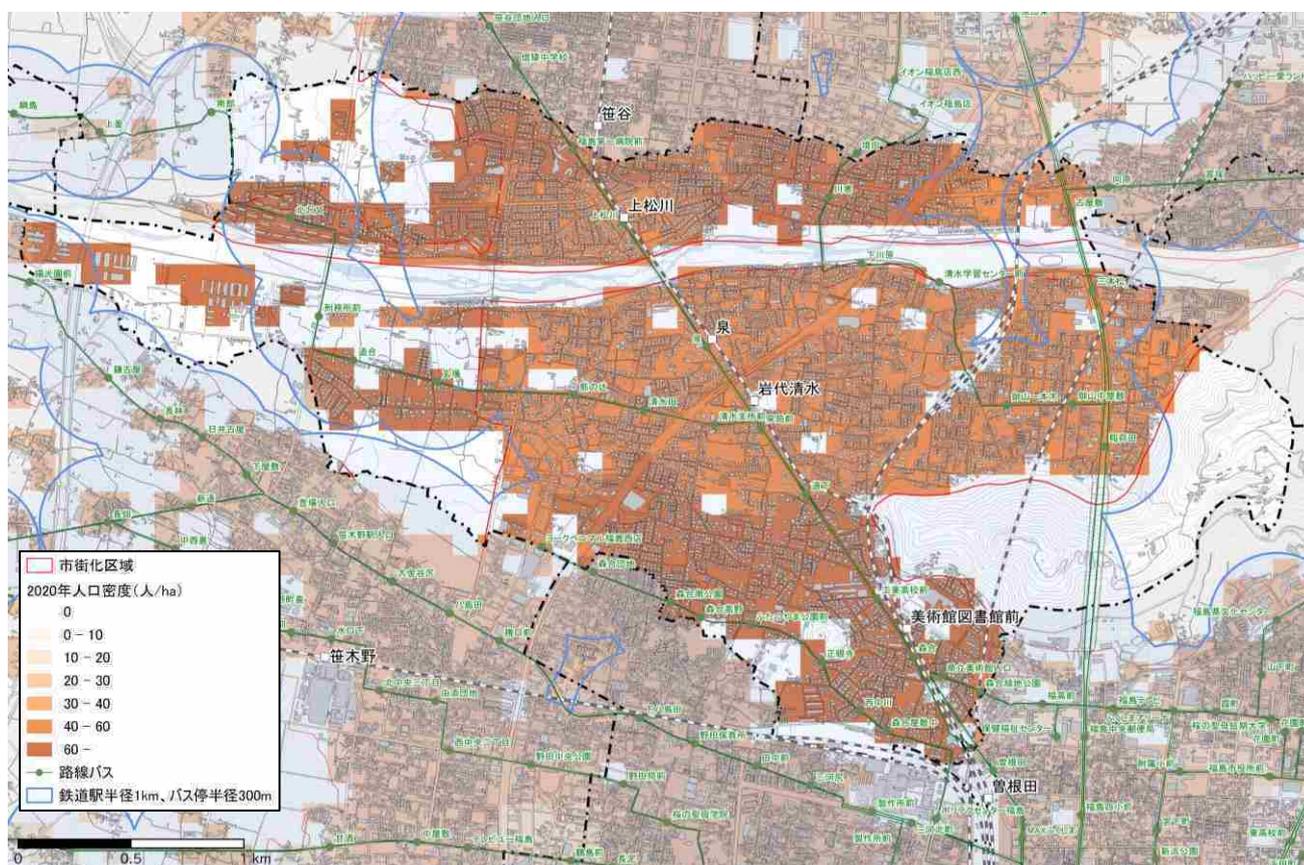


図 清水地区の現況図

7) 東部地区

東部地区は市の東部に位置し、伊達市に隣接している、約10千人が居住する地区で、バス路線沿線に人口が集中している。地区内に鉄道駅はなく、路線バスが9系統運行しているが、岡部字大下・中河原周辺や中山間地域等、公共交通不便地域が点在している。

地区内の高齢化率は市全体を上回っており、増加の傾向にある。今後は、人口は減少し、高齢化率は増加傾向になると予測される。

表 公共交通の状況

	運行主体	系統名	運行回数
路線バス	福島交通	月の輪経由梁川	10/11(8/9)
		月の輪経由保原	9/10(6/7)
		月館経由川俣	3/3(3/3)
		文知摺・大波経由掛田	-(4/5)
		大波経由掛田	12/12(5/5)
		ヘルシーランド経由東浜	1/1(-)
		月の輪台団地	11/9(11/11)
		東部支所経由月の輪台団地	8/6(-)
		蓬莱小経由月の輪・医大	1/-(-)

※運行回数：()内は土日祝日の運行回数

表 人口と高齢化率

地区	福島市全域		東部地区	
	H22	R2	H22	R2
人口(人)	292,590	282,682	10,752	10,214
人口密度(人/km ²)	381.3	368.4	693.7	659.0
65歳以上人口(人)	69,583	84,300	2,857	3,222
高齢化率	23.8%	29.8%	26.6%	31.5%
75歳以上人口(人)	35,549	43,181	1,538	1,756
後期高齢化率	12.1%	15.3%	14.3%	17.2%

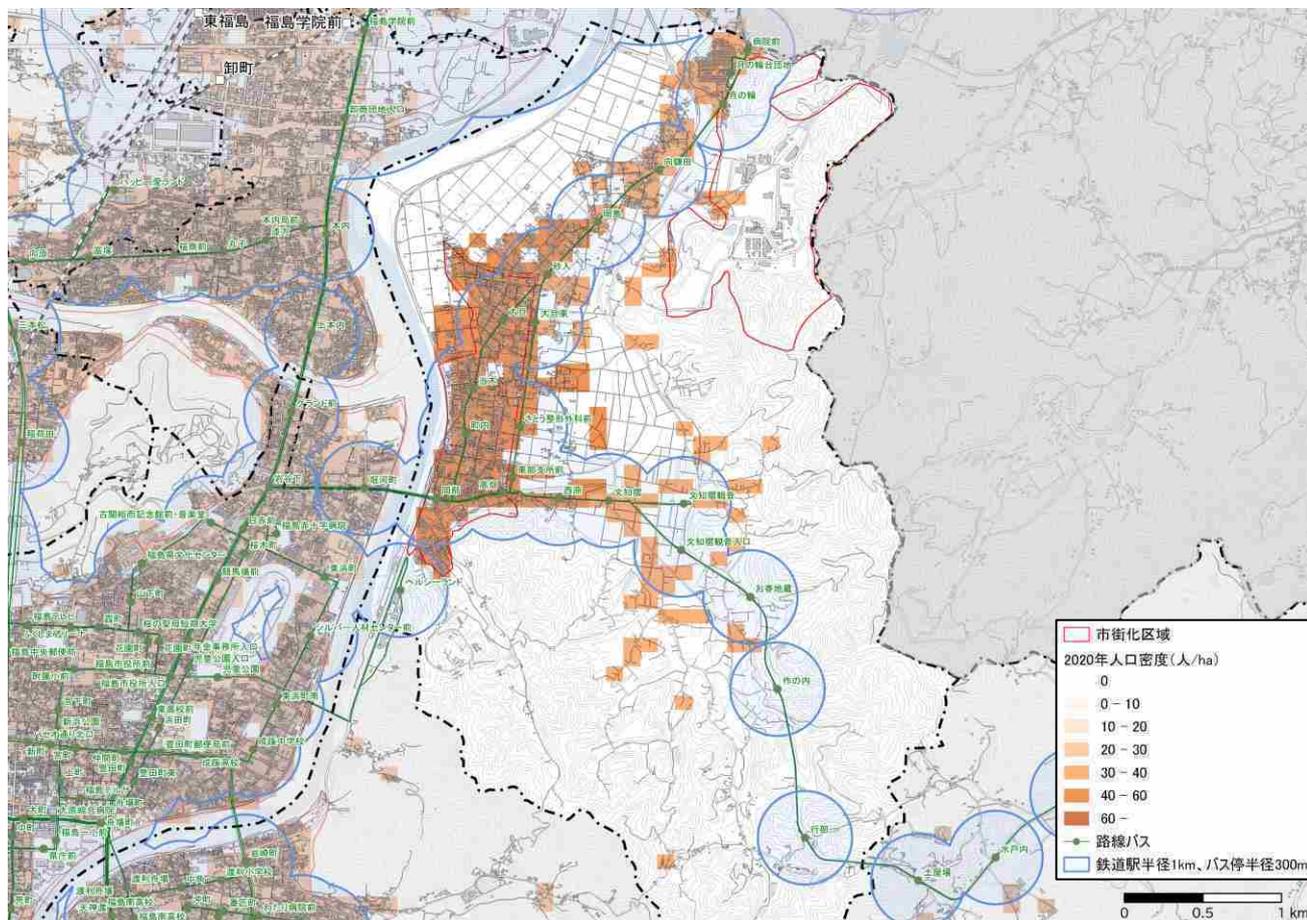


図 東部地区の現況図

8) 大波地区

大波地区は市の東部に位置し、伊達市に隣接している、約1千人が居住する地区で、集落が点在している。地区内に鉄道駅はなく、路線バスが3系統運行しているが、大波字水戸内向周辺や大波字岩巡周辺等、公共交通不便地域が点在している。

地区内の高齢化率は市全体を大きく上回っており、増加の傾向にある。今後は、人口は減少し、高齢化率は増加傾向になると予測される。

表 公共交通の状況

	運行主体	系統名	運行回数
路線バス	福島交通	月舘経由川俣	3/3(3/3)
		文知摺・大波経由掛田	-(4/5)
		大波経由掛田	12/12(5/5)

※運行回数：()内は土日祝日の運行回数

表 人口と高齢化率

地区	福島市全域		大波地区	
	H22	R2	H22	R2
人口(人)	292,590	282,682	1,364	1,006
人口密度(人/km ²)	381.3	368.4	91.5	67.5
65歳以上人口(人)	69,583	84,300	498	490
高齢化率	23.8%	29.8%	36.5%	48.7%
75歳以上人口(人)	35,549	43,181	313	243
後期高齢化率	12.1%	15.3%	22.9%	24.2%

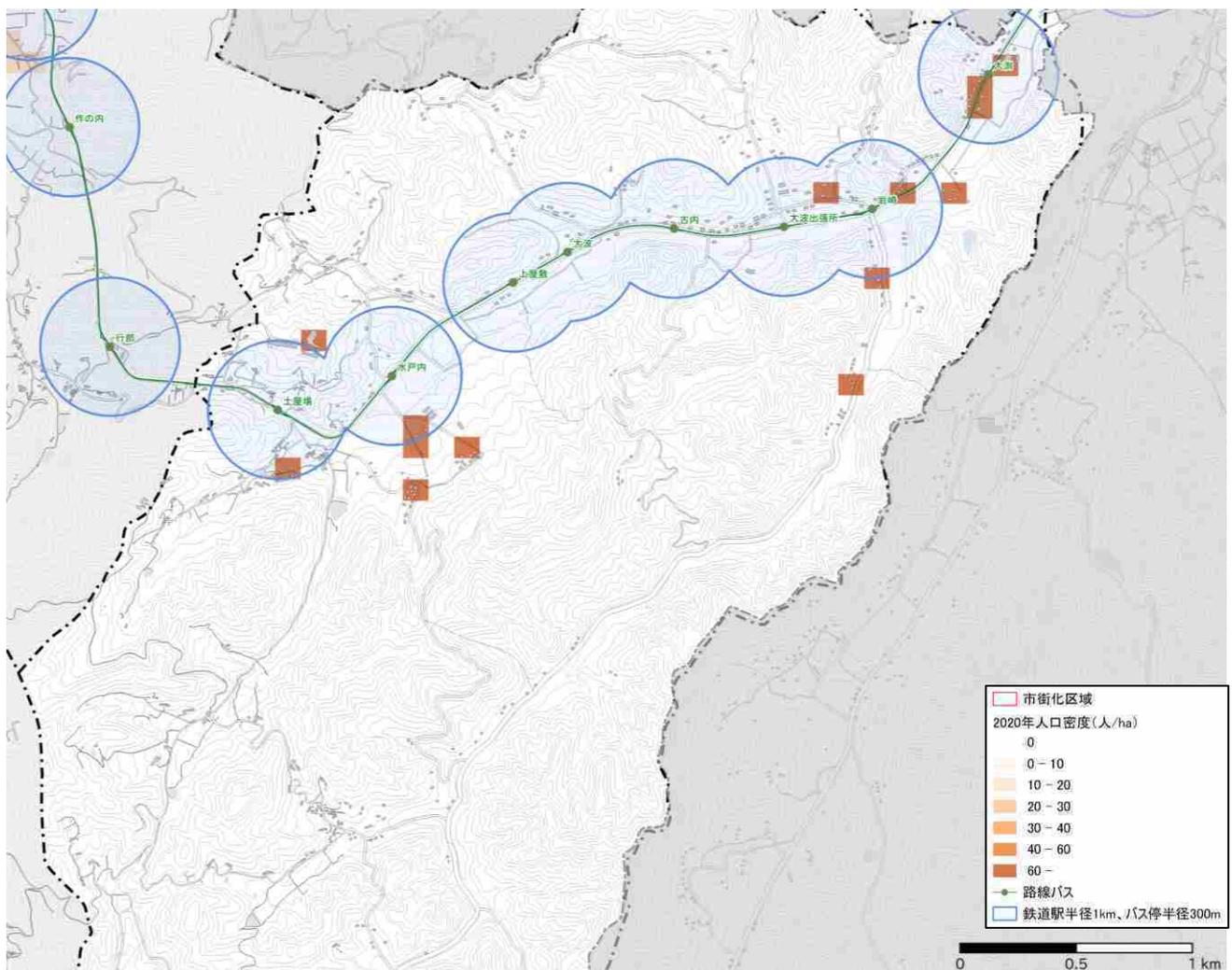


図 大波地区の現況図

9) 瀬上地区

瀬上地区は市の北東部に位置し、伊達市に隣接している、約7千人が居住する地区で、阿武隈急行線以北に人口が集中している。地区内には鉄道駅が3つ、路線バスが8系統運行しており、瀬上町柳沼周辺を除く地区内のほぼ全てが公共交通カバー圏内となっている。

地区内の高齢化率は市全体を下回っているが、増加の傾向にある。今後は、人口は減少し、高齢化率は増加傾向になると予測される。

表 公共交通の状況

	運行主体	系統名	運行回数
鉄道	阿武隈急行	阿武隈急行線 福島学院前駅	27/27
		阿武隈急行線 瀬上駅	27/27
		阿武隈急行線 向瀬上駅	27/27
路線バス	福島交通	藤田	12/13(11/11)
		桑折	6/3(1/2)
		伊達	7/8(5/5)
		伊達経由保原	7/8(6/6)
		伊達経由掛田	9/9(7/8)
		伊達経由湯野	4/3(3/3)
		田町	3/3(-)
宮代団地	6/5(3/3)		

※運行回数：（ ）内は土日祝日の運行回数

表 人口と高齢化率

地区	福島市全域		瀬上地区	
	H22	R2	H22	R2
人口(人)	292,590	282,682	7,190	7,165
人口密度(人/km ²)	381.3	368.4	1,843.6	1,837.3
65歳以上人口(人)	69,583	84,300	1,525	1,860
高齢化率	23.8%	29.8%	21.2%	26.0%
75歳以上人口(人)	35,549	43,181	729	929
後期高齢化率	12.1%	15.3%	10.1%	13.0%

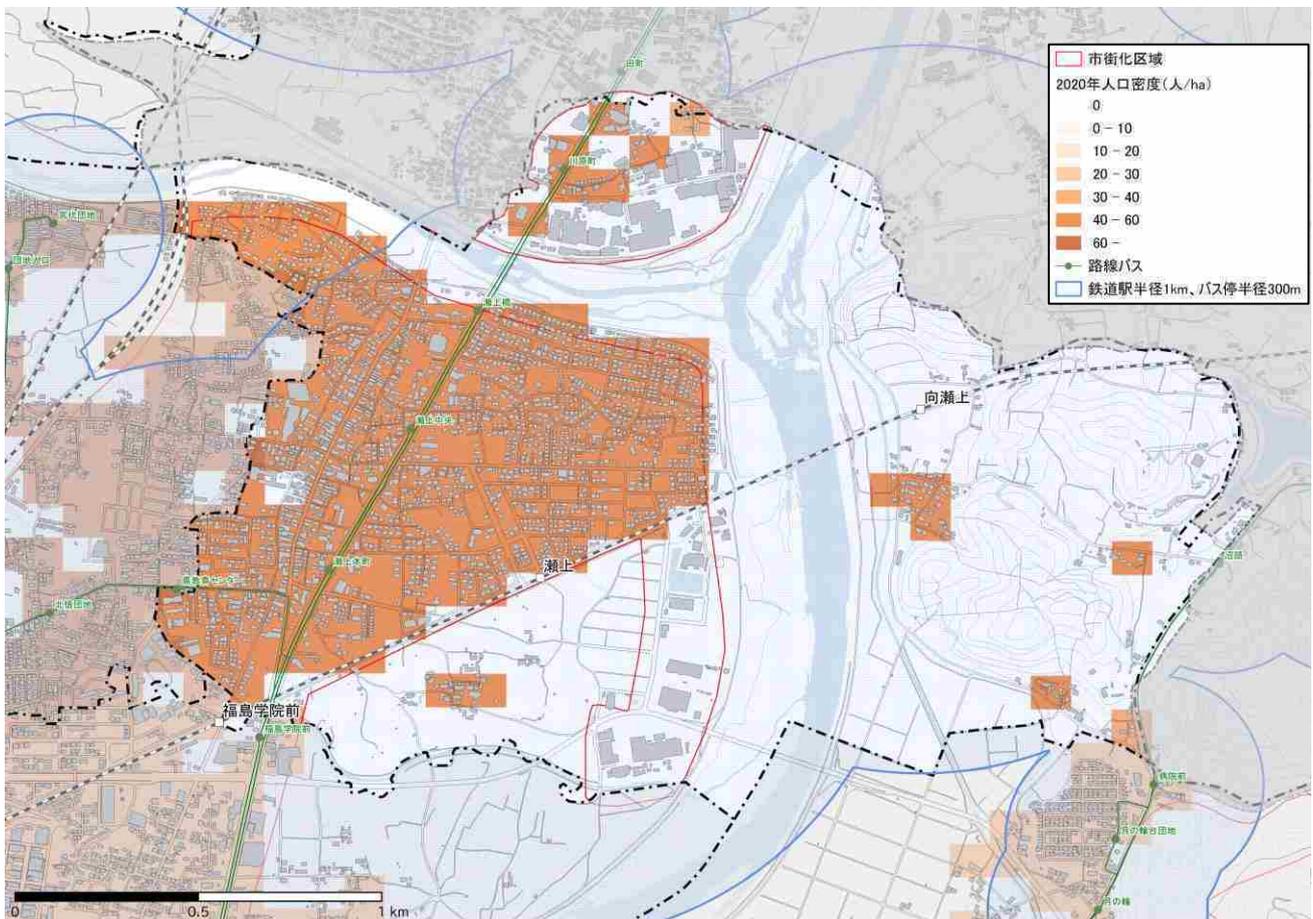


図 瀬上町地区の現況図

10) 鎌田地区

鎌田地区は市の北東部に位置し、約14千人が居住する地区で、福商通りの沿線に人口が集中している。地区内には鉄道駅が1つ、路線バスが11系統運行しており、丸子字御山越周辺や本内字西河原周辺等、公共交通不便地域が点在している。

地区内の高齢化率は市全体を下回っているが、増加の傾向にある。人口は増加傾向がみられたが、今後は、人口は減少し、高齢化率は増加傾向になると予測される。

表 人口と高齢化率

地区	福島市全域		鎌田地区	
	H22	R2	H22	R2
人口(人)	292,590	282,682	14,019	14,187
人口密度(人/km ²)	381.3	368.4	2,549.0	2,579.4
65歳以上人口(人)	69,583	84,300	2,738	3,684
高齢化率	23.8%	29.8%	19.5%	26.0%
75歳以上人口(人)	35,549	43,181	1,271	1,769
後期高齢化率	12.1%	15.3%	9.1%	12.5%

表 公共交通の状況

	運行主体	系統名	運行回数	
路線バス	阿武隈急行	阿武隈急行線 卸町駅	27/27	
	福島交通	藤田		12/13(11/11)
		桑折		6/3(1/2)
		伊達		7/8(5/5)
		伊達経由保原		7/8(6/6)
		伊達経由掛田		9/9(7/8)
		伊達経由湯野		4/3(3/3)
		田町		3/3(-)
		原田東		12/12(9/10)
		宮代団地		6/5(3/3)
		信夫山循環4号先回り		2/12(1/9)
信夫山循環13号先回り		2/13(3/8)		

※運行回数：()内は土日祝日の運行回数

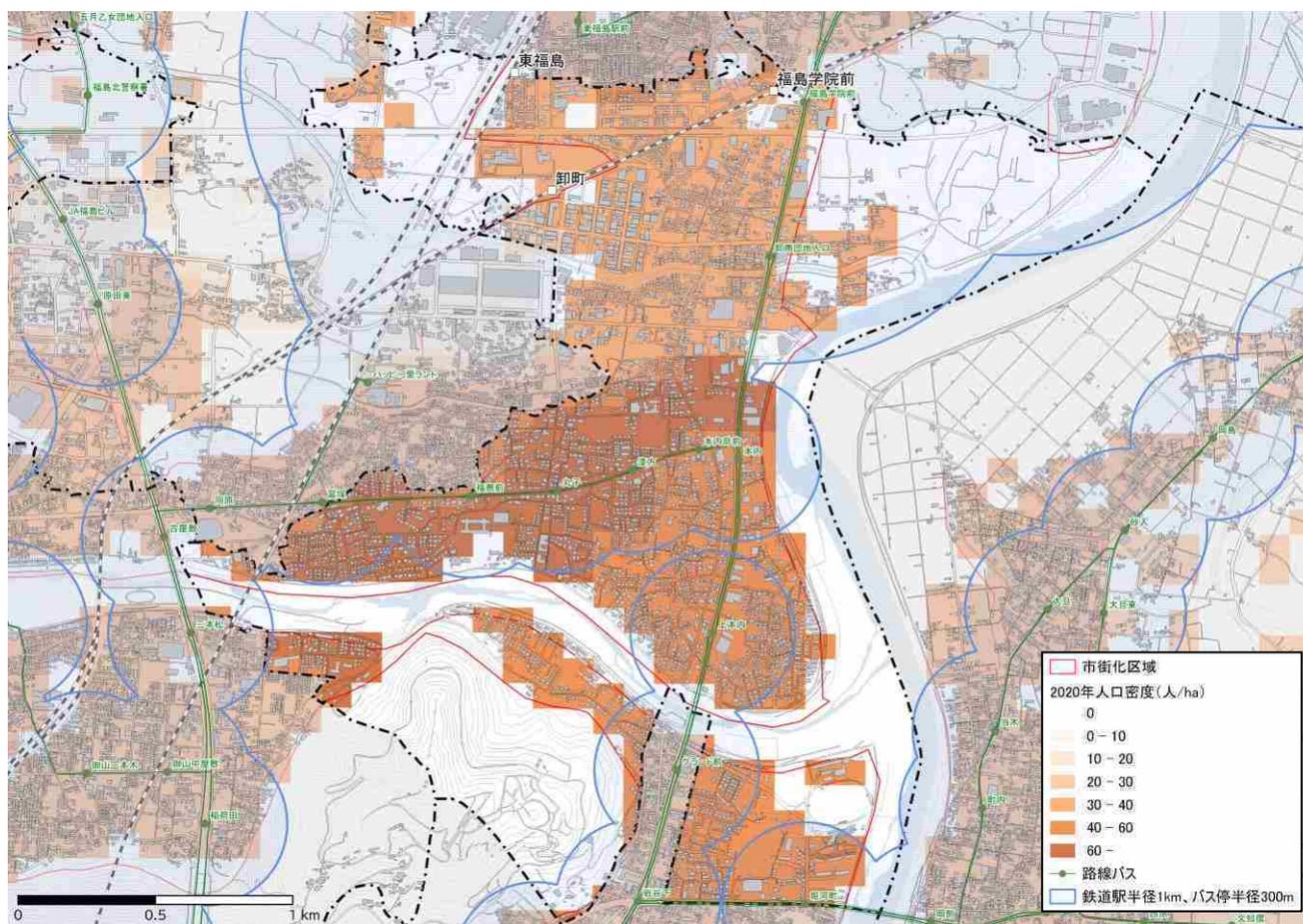


図 鎌田地区の現況図

11) 余目地区

余目地区は市の北部に位置し、約14千人が居住する地区で、鉄道路線やバス路線沿線を中心に人口が分布している。地区内に鉄道駅が1つ、路線バスが3系統運行しているが、南矢野目字桜内周辺や地区北部の田園地帯に公共交通不便地域が点在している。

地区内の高齢化率は市全体を下回っているが、増加の傾向にある。今後は、人口は減少し、高齢化率は増加傾向になると予測される。

表 公共交通の状況

	運行主体	系統名	運行回数
鉄道	JR 東日本	東北本線 東福島駅	21/20
路線バス	福島交通	原田東	12/12(9/10)
		宮代団地	6/5(3/3)
		御山経由イオン福島	10/9(10/9)

※運行回数：()内は土日祝日の運行回数

表 人口と高齢化率

地区	福島市全域		余目地区	
	H22	R2	H22	R2
人口(人)	292,590	282,682	13,553	14,269
人口密度(人/km ²)	381.3	368.4	1,831.5	1,928.3
65歳以上人口(人)	69,583	84,300	2,772	3,791
高齢化率	23.8%	29.8%	20.4%	26.6%
75歳以上人口(人)	35,549	43,181	1,321	1,934
後期高齢化率	12.1%	15.3%	9.7%	13.6%

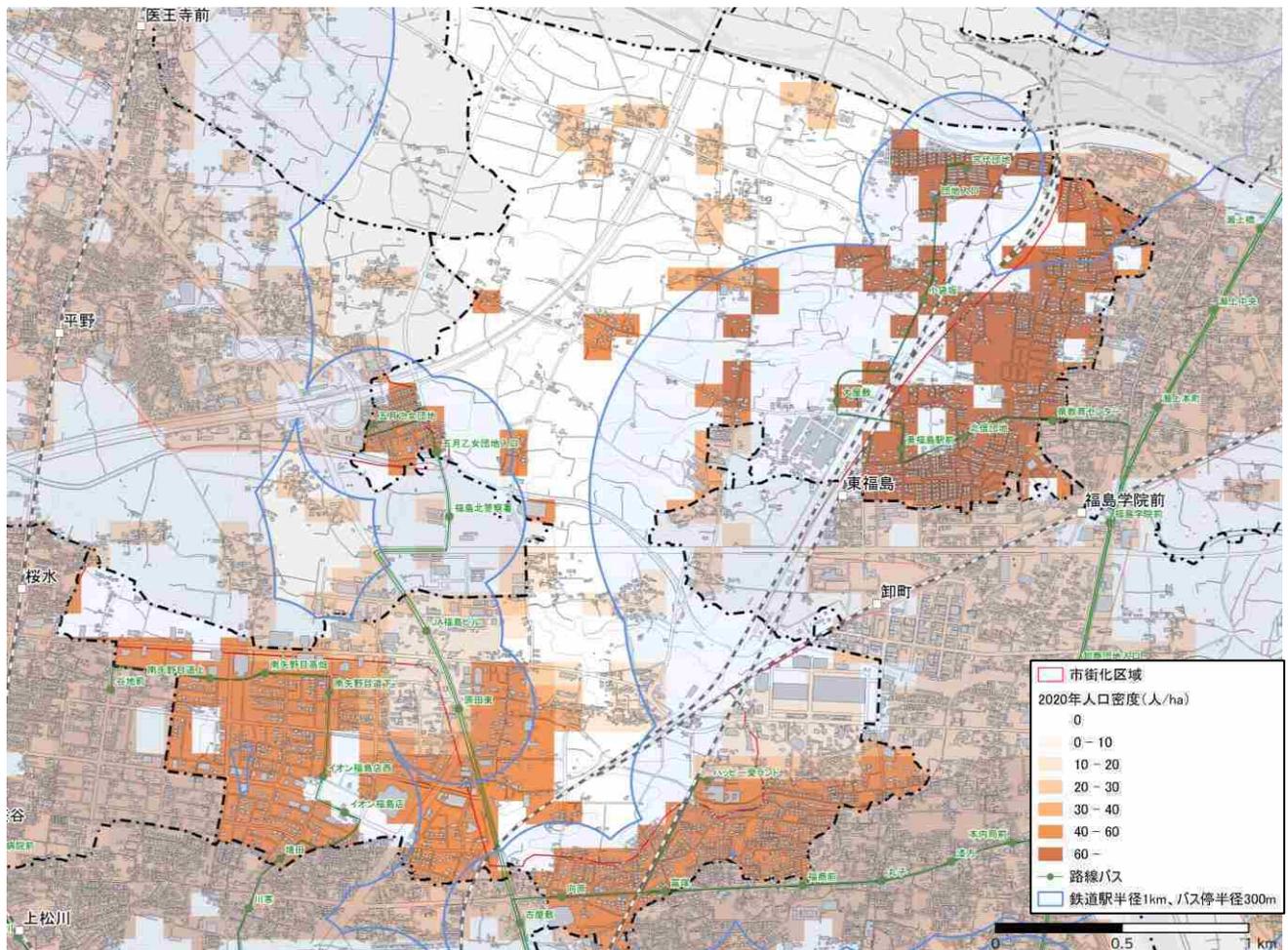


図 余目地区の現況図

1 2) 吉井田地区

吉井田地区は中心市街地に隣接し、約 11 千人が居住する地区で、中心市街地側に人口が集中している。地区内に鉄道駅はなく、路線バスが 8 系統運行しているが、方木田字並柳周辺や方木田字水口周辺、仁井田字北島周辺等に公共交通不便地域が点在している。

地区内の高齢化率は市全体を下回っているが、増加の傾向にある。人口は増加傾向がみられたが、今後は、人口は減少し、高齢化率は増加傾向になると予測される。

表 公共交通の状況

	運行主体	系統名	運行回数
路線バス	福島交通	土船	9/9(6/7)
		土湯温泉	9/7(13/13)
		南東北福島病院経由土湯温泉	5/5(-)
		荒井	16/18(12/13)
		佐原	5/5(3/4)
		佐倉経由四季の里	- (5/5)
		平田	11/11(10/10)
		鳥川	10/10(8/8)

※運行回数：（ ）内は土日祝日の運行回数

表 人口と高齢化率

地区	福島市全域		吉井田地区	
	H22	R2	H22	R2
人口(人)	292,590	282,682	11,352	11,984
人口密度(人/km ²)	381.3	368.4	2,225.9	2,349.9
65歳以上人口(人)	69,583	84,300	2,684	3,350
高齢化率	23.8%	29.8%	23.6%	27.9%
75歳以上人口(人)	35,549	43,181	1,384	1,818
後期高齢化率	12.1%	15.3%	12.2%	15.2%

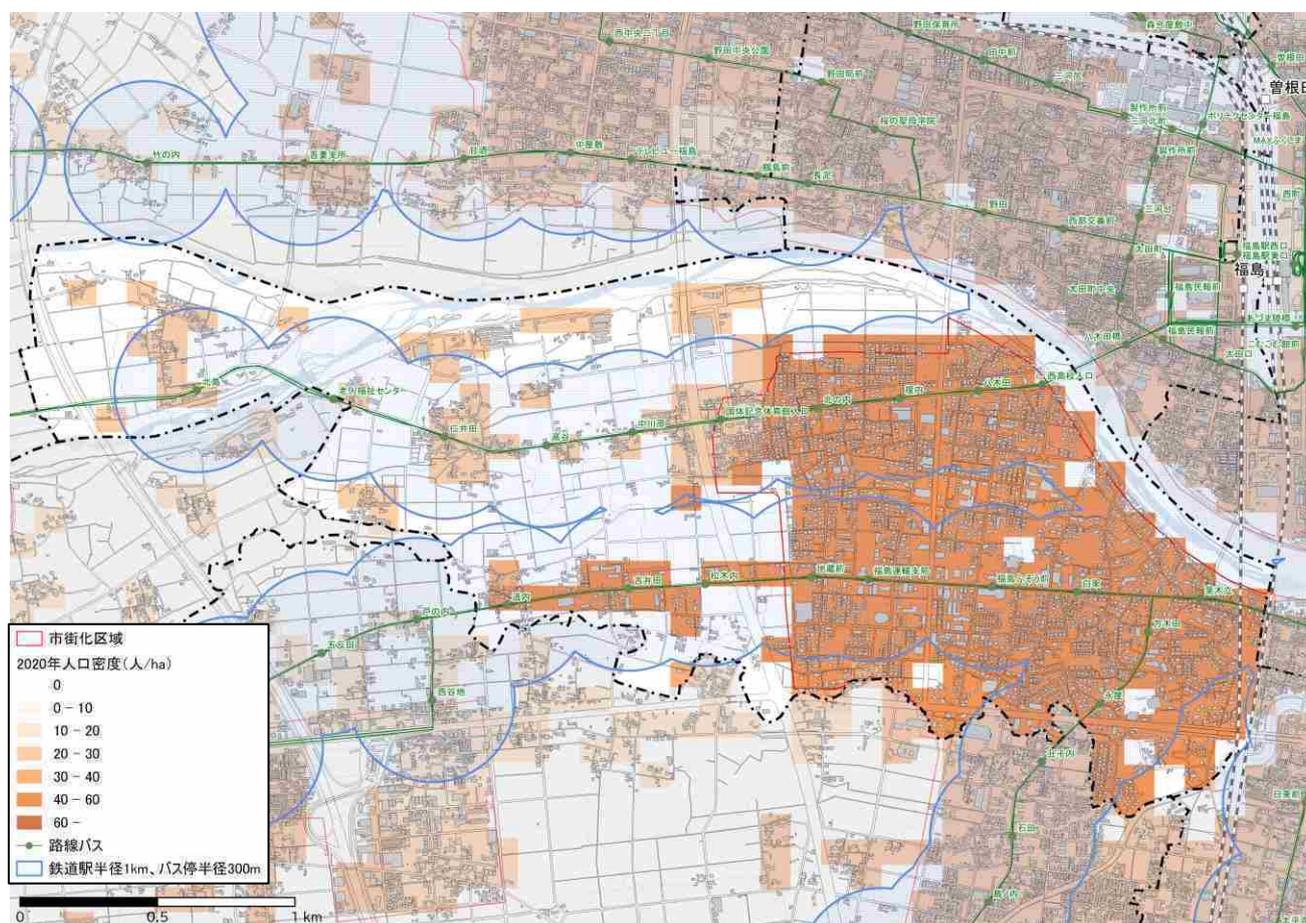


図 吉井田地区の現況図

1 3) 荒井地区

荒井地区は市の西部に位置し、約3千人が居住する地区で、バス路線沿線に人口が分布している。地区内に鉄道駅はなく、路線バスが5系統運行しているが、荒井北2丁目周辺や地区東部の田園地帯等、公共交通不便地域が点在している。

地区内の高齢化率は市全体を下回っているが、増加の傾向にある。今後は、人口は減少し、高齢化率は増加傾向になると予測される。

表 公共交通の状況

	運行主体	系統名	運行回数
路線バス	福島交通	土湯温泉	9/7(13/13)
		南東北福島病院経由土湯温泉	5/5(-)
		荒井	16/18(12/13)
		佐原	5/5(3/4)
		佐倉経由四季の里	-(5/5)

※運行回数：()内は土日祝日の運行回数

表 人口と高齢化率

地区	福島市全域		荒井地区	
	H22	R2	H22	R2
人口(人)	292,590	282,682	4,457	3,816
人口密度(人/km ²)	381.3	368.4	353.7	302.8
65歳以上人口(人)	69,583	84,300	963	1,029
高齢化率	23.8%	29.8%	21.6%	27.0%
75歳以上人口(人)	35,549	43,181	549	531
後期高齢化率	12.1%	15.3%	12.3%	13.9%

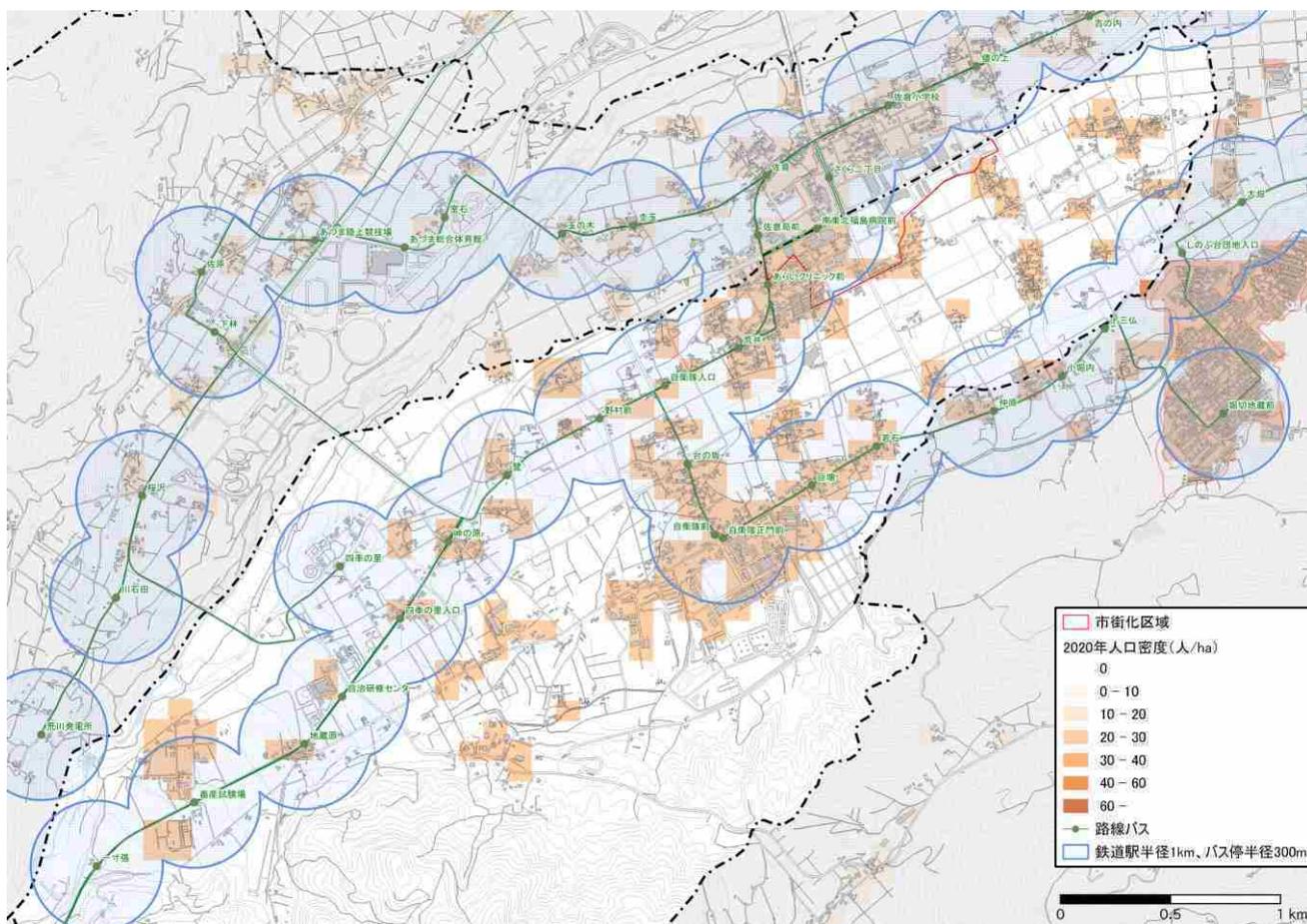


図 荒井地区の現況図

14) 佐倉地区

佐倉地区は市の西部に位置し、約3千人が居住する地区で、バス路線沿線に人口が分布している。地区内に鉄道駅はなく、路線バスが5系統運行しているが、佐倉下字久保周辺や佐原字大平・後関周辺等、公共交通不便地域が点在している。

地区内の高齢化率は市全体を大きく上回っており、増加の傾向にある。今後は、人口は減少し、高齢化率は増加傾向になると予測される。

表 公共交通の状況

	運行主体	系統名	運行回数
路線バス	福島交通	土湯温泉	9/7(13/13)
		南東北福島病院経由土湯温泉	5/5(-)
		荒井	16/18(12/13)
		佐原	5/5(3/4)
		佐倉経由四季の里	-(5/5)

※運行回数：()内は土日祝日の運行回数

表 人口と高齢化率

地区	福島市全域		佐倉地区	
	H22	R2	H22	R2
人口(人)	292,590	282,682	3,540	3,331
人口密度(人/km ²)	381.3	368.4	143.9	135.4
65歳以上人口(人)	69,583	84,300	1,019	1,179
高齢化率	23.8%	29.8%	28.8%	35.4%
75歳以上人口(人)	35,549	43,181	597	598
後期高齢化率	12.1%	15.3%	16.9%	17.9%

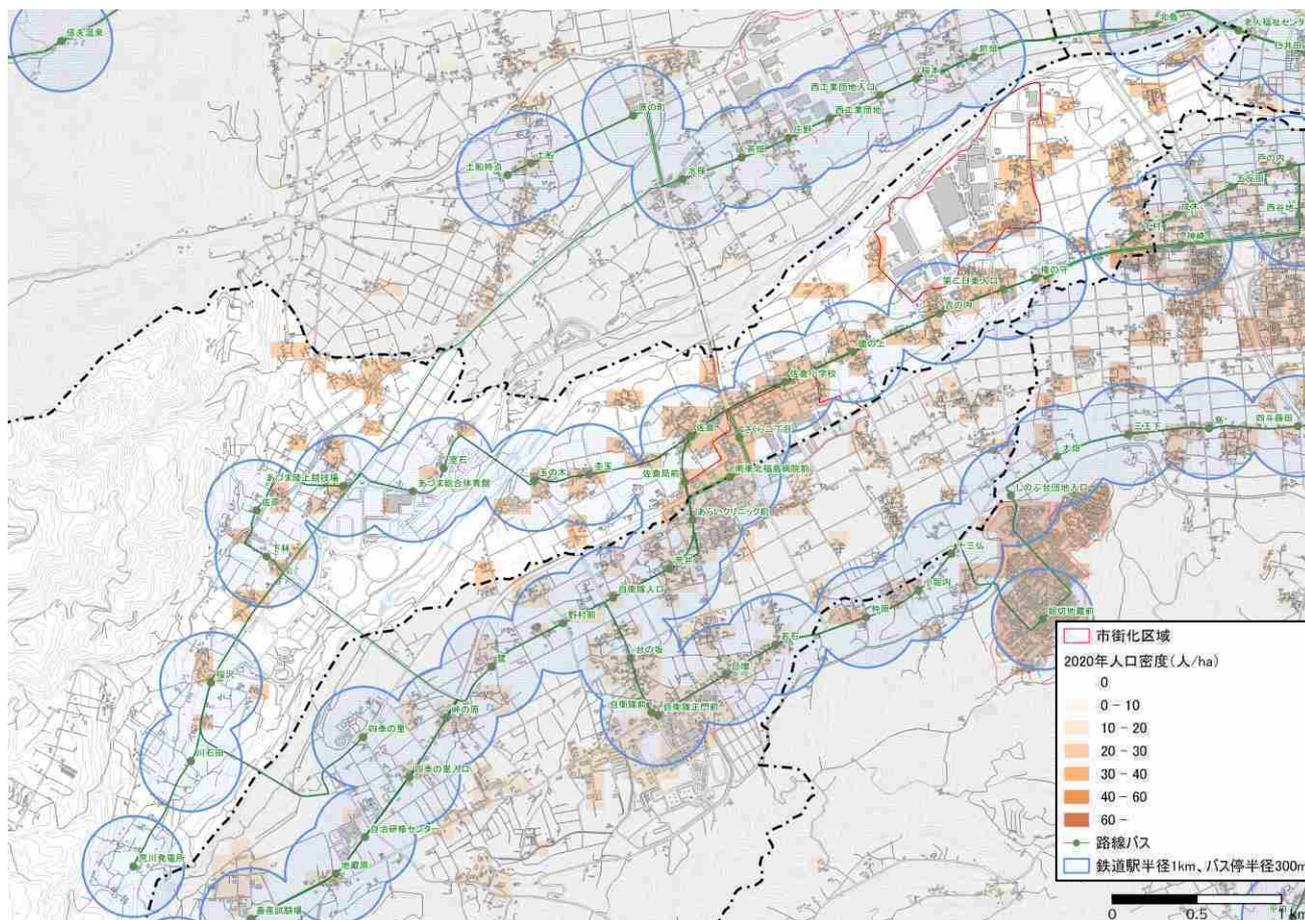


図 佐倉地区の現況図

15) 土湯温泉町地区

土湯温泉町地区は市の西部に位置し、二本松市と猪苗代町に隣接している、約300人が居住する地区で、大部分が土湯温泉周辺に集中している。地区内に鉄道駅はなく、路線バスが2系統運行しており、土湯温泉周辺は、ほぼ公共交通カバー圏内となっているが、土湯温泉町字日向周辺など公共交通不便地域が点在している。

地区内の高齢化率は市全体を大きく上回っており、増加の傾向にある。今後は、人口は減少し、高齢化率は増加傾向になると予測される。

表 公共交通の状況

	運行主体	系統名	運行回数
路線バス	福島交通	土湯温泉	9/7(13/13)
		南東北福島病院経由土湯温泉	5/5(-)

※運行回数：()内は土日祝日の運行回数

表 人口と高齢化率

地区	福島市全域		土湯温泉町地区	
	H22	R2	H22	R2
人口(人)	292,590	282,682	537	344
人口密度(人/km ²)	381.3	368.4	9.4	6.0
65歳以上人口(人)	69,583	84,300	238	201
高齢化率	23.8%	29.8%	44.3%	58.3%
75歳以上人口(人)	35,549	43,181	149	140
後期高齢化率	12.1%	15.3%	27.8%	40.6%

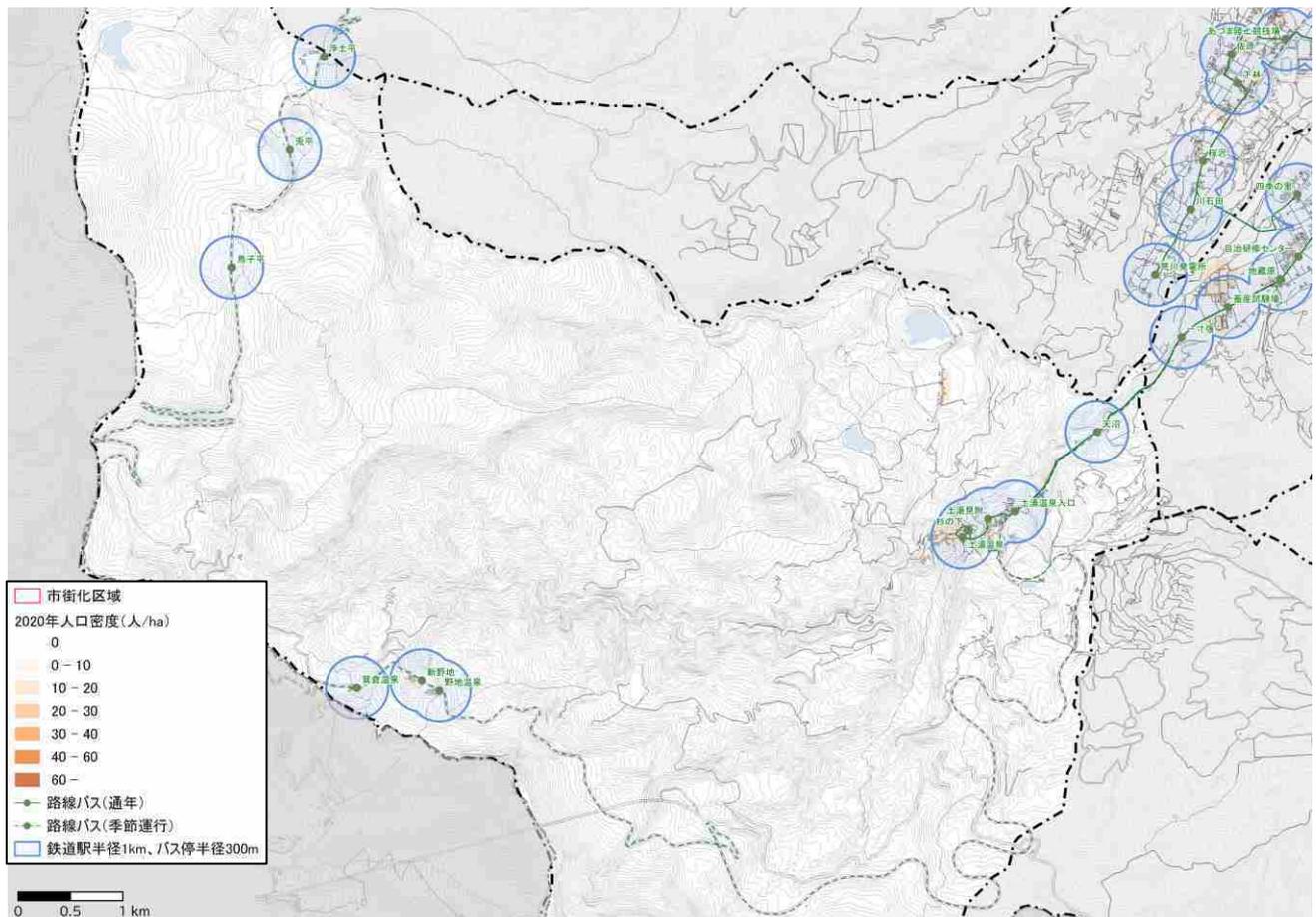


図 土湯温泉町地区の現況図

16) 笹谷地区

笹谷地区は市の北西部に位置し、約12千人が居住する地区で、地区の東部に人口が集中している。地区内には鉄道駅が2つ、路線バスが4系統運行しているが、笹谷字前田・橋本・中川周辺や笹谷字横堀周辺等、公共交通不便地域が点在している。

地区内の高齢化率は市全体を上回っており、増加の傾向にある。今後は、人口は減少し、高齢化率は増加傾向になると予測される。

表 公共交通の状況

	運行主体	系統名	運行回数
鉄道	福島交通	飯坂線 笹谷駅	48/48
		飯坂線 桜水駅	48/51
路線バス	福島交通	中野	7/8(-)
		南沢又経由北沢又	12/14(9/12)
		蓬萊小経由荒古屋・医大	3/4(3/4)
		蓬萊小経由大笹生・医大	3/3(3/3)

※運行回数：()内は土日祝日の運行回数

表 人口と高齢化率

地区	福島市全域		笹谷地区	
	H22	R2	H22	R2
人口(人)	292,590	282,682	12,755	12,370
人口密度(人/km ²)	381.3	368.4	2,551.0	2,474.1
65歳以上人口(人)	69,583	84,300	3,272	3,818
高齢化率	23.8%	29.8%	25.7%	30.9%
75歳以上人口(人)	35,549	43,181	1,491	2,176
後期高齢化率	12.1%	15.3%	11.7%	17.6%

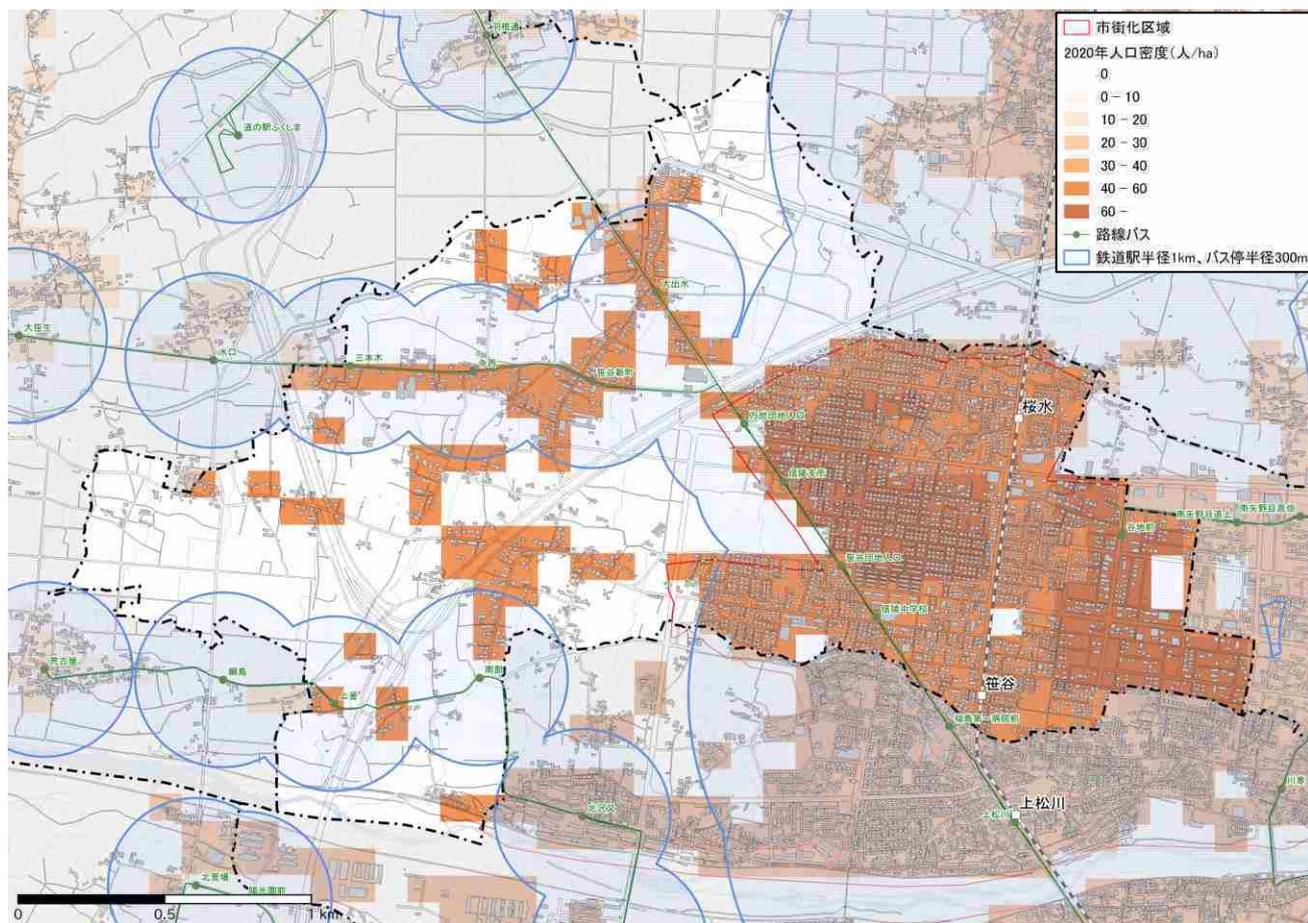


図 笹谷地区の現況図

17) 大笹生地区

大笹生地区は市の北西部に位置し、約2千人が居住する地区で、地区の東部にのみ人口がみられる。地区内に鉄道駅はなく、路線バスが3系統運行しているが、大笹生字上ノ町や大笹生字中ノ内周辺、大笹生字原・原前周辺等に公共交通不便地域が点在している。

地区内の高齢化率は市全体を大きく上回っており、増加の傾向にある。今後は、人口は減少し、高齢化率は増加傾向になると予測される。

表 公共交通の状況

	運行主体	系統名	運行回数
路線バス	福島交通	中野	7/8(-)
		蓬萊小経由荒古屋・医大	3/4(3/4)
		蓬萊小経由大笹生・医大	3/3(3/3)

※運行回数：()内は土日祝日の運行回数

表 人口と高齢化率(令和2年度)

地区	福島市全域		大笹生地区	
	H22	R2	H22	R2
人口(人)	292,590	282,682	2,602	2,116
人口密度(人/km ²)	381.3	368.4	57.2	46.5
65歳以上人口(人)	69,583	84,300	879	893
高齢化率	23.8%	29.8%	33.8%	42.2%
75歳以上人口(人)	35,549	43,181	518	453
後期高齢化率	12.1%	15.3%	19.9%	21.4%

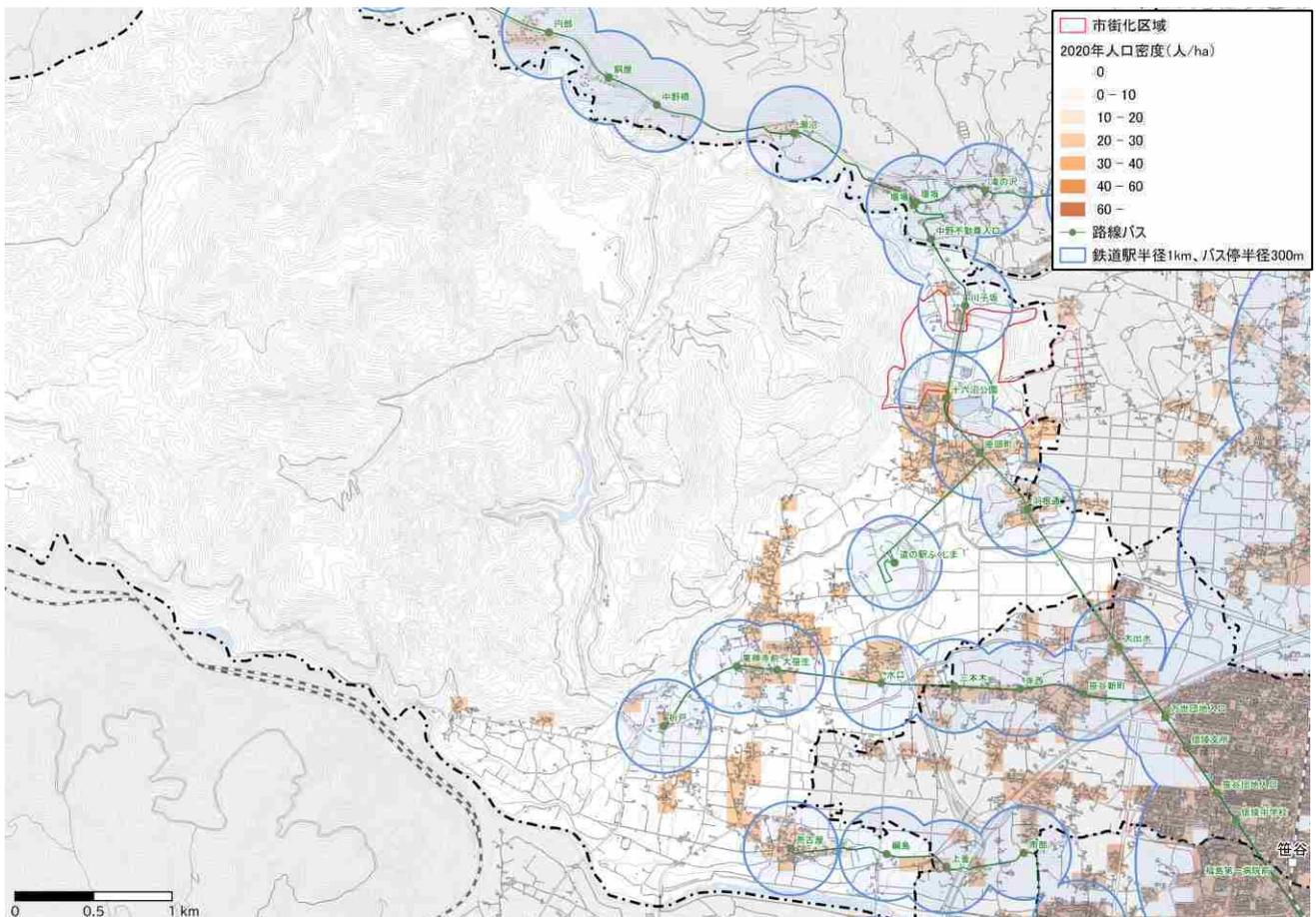


図 大笹生地区の現況図

18) 立子山地区

立子山地区は市の南東部に位置し、約1千人が居住する地区で、地区内に広く集落が点在している。地区内に鉄道駅はなく、路線バスが4系統運行しており、立子山字沢尻周辺を除く地区内居住エリアのほぼ全てが公共交通力カバー圏内となっている。しかし中山間地のため地区内は高低差が大きく、高齢者にとっては最寄りのバス停までの移動が困難な地域である。

地区内の高齢化率は市全体を大きく上回っており、増加の傾向にある。今後は、人口は減少し、高齢化率は増加傾向になると予測される。

表 公共交通の状況

	運行主体	系統名	運行回数
路線バス	福島交通	医大立子山經由飯野	4/4(3/3)
		福島・飯野	4/4(3/3)
		医大經由南相馬	6/6(6/6)
路線バス	ジェイアールバス東北	川俣高校前	13/15(11/12)

※運行回数：（ ）内は土日祝日の運行回数

表 人口と高齢化率(令和2年度)

地区	福島市全域		立子山地区	
	H22	R2	H22	R2
人口(人)	292,590	282,682	1,496	1,125
人口密度(人/km ²)	381.3	368.4	103.9	78.1
65歳以上人口(人)	69,583	84,300	545	596
高齢化率	23.8%	29.8%	36.4%	53.0%
75歳以上人口(人)	35,549	43,181	321	297
後期高齢化率	12.1%	15.3%	21.5%	26.4%

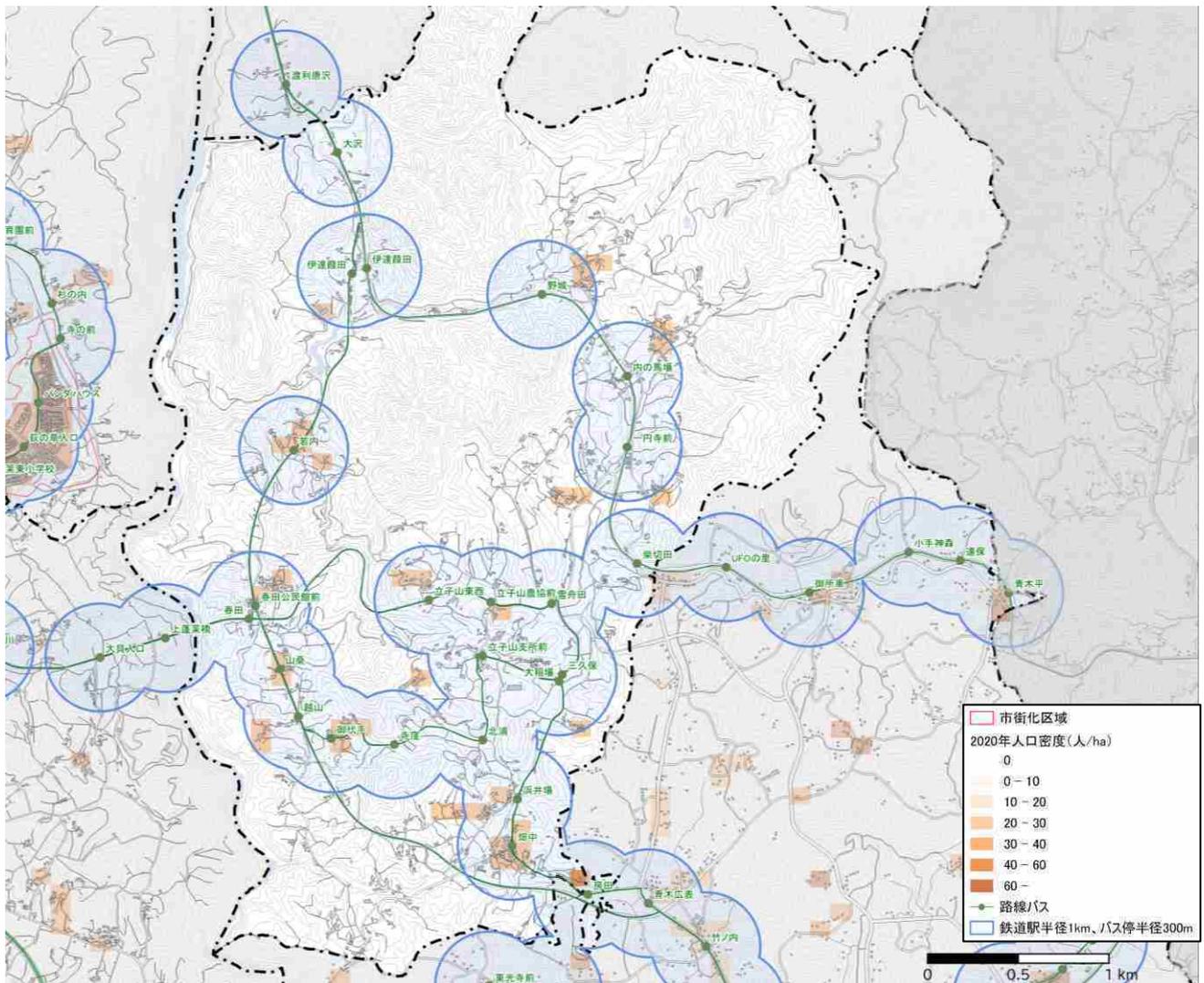


図 立子山地区の現況図

19) 飯坂地区

飯坂地区は市の北部に位置し、約5千人が居住する地区で、平野部に人口が集中している。地区内には鉄道駅が2つ、路線バスが2系統運行しており、地区内居住エリアのほぼ全てが公共交通力カバー圏内となっている。

地区内の高齢化率は市全体を上回っており、増加の傾向にある。今後は、人口は減少し、高齢化率は増加傾向になると予測される。

表 公共交通の状況

	運行主体	系統名	運行回数
鉄道	福島交通	飯坂線 花水坂駅	51/51
		飯坂線 飯坂温泉駅	51/-
路線バス	福島交通	湯野杉の平	4/4(-)
		飯坂中茂庭	4/4(3/3)

※運行回数：（ ）内は土日祝日の運行回数

表 人口と高齢化率

地区	福島市全域		飯坂地区	
	H22	R2	H22	R2
人口(人)	292,590	282,682	6,312	5,719
人口密度(人/km ²)	381.3	368.4	444.5	402.8
65歳以上人口(人)	69,583	84,300	1,927	2,119
高齢化率	23.8%	29.8%	30.5%	37.0%
75歳以上人口(人)	35,549	43,181	1,024	1,112
後期高齢化率	12.1%	15.3%	16.2%	19.4%

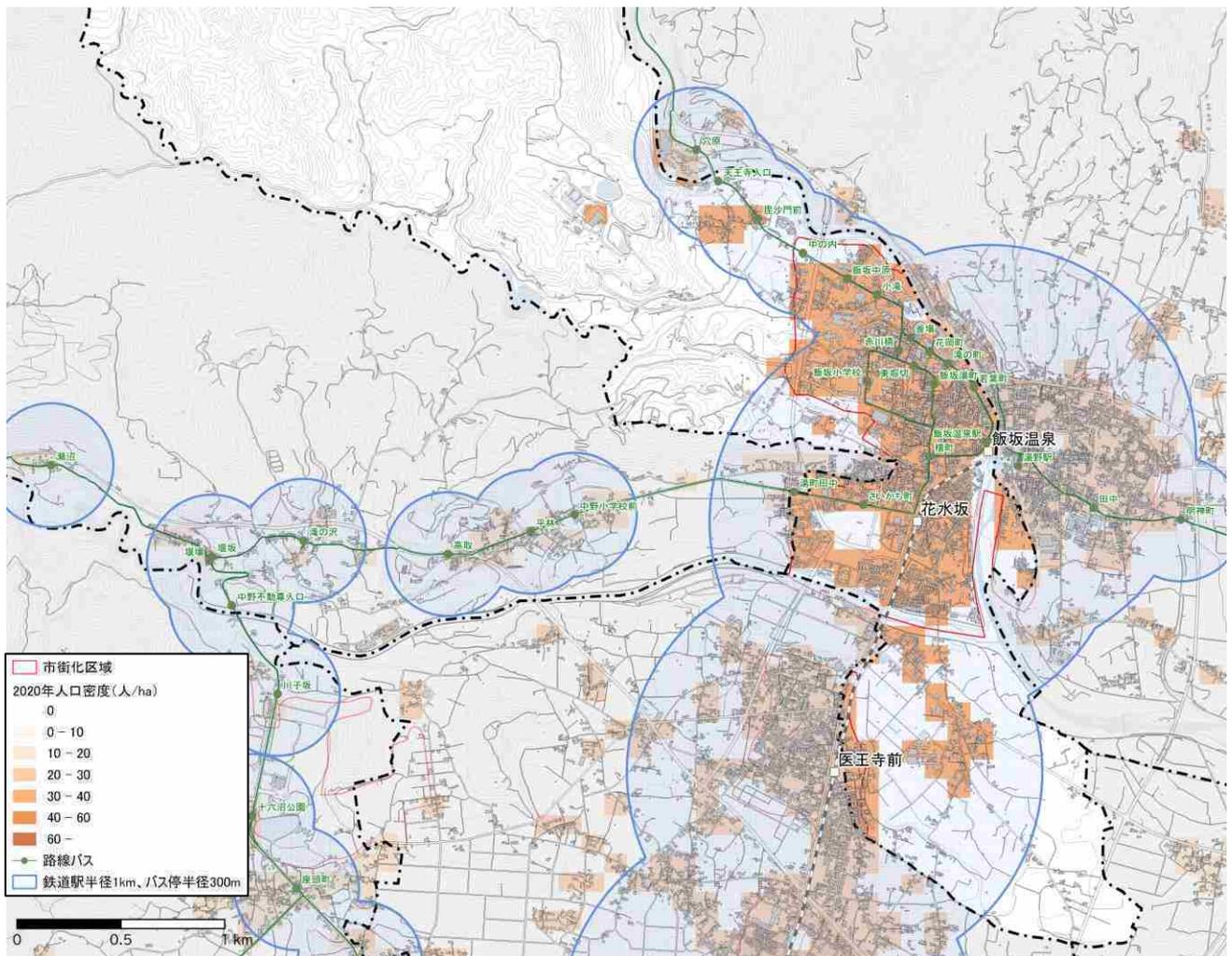


図 飯坂地区の現況図

20) 飯坂町平野地区

飯坂町平野地区は市の東部に位置し、約8千人が居住する地区で、鉄道駅の周辺に人口が集中している。地区内には鉄道駅が2つで、路線バスは運行しておらず、飯坂町平野字檀ノ脇・檀ノ越周辺や地区の西部等、公共交通不便地域が点在している。

地区内の高齢化率は市全体を上回っており、増加の傾向にある。人口は増加傾向がみられたが、今後は、人口は減少し、高齢化率は増加傾向になると予測される。

表 公共交通の状況

	運行主体	系統名	運行回数
鉄道	福島交通	飯坂線 平野駅	51/51
		飯坂線 医王寺駅	51/51

※運行回数：（ ）内は土日祝日の運行回数

表 人口と高齢化率(令和2年度)

地区	福島市全域		飯坂町平野地区	
	H22	R2	H22	R2
人口(人)	292,590	282,682	8,493	8,633
人口密度(人/km ²)	381.3	368.4	1,117.5	1,135.9
65歳以上人口(人)	69,583	84,300	2,211	2,835
高齢化率	23.8%	29.8%	26.0%	32.8%
75歳以上人口(人)	35,549	43,181	1,083	1,329
後期高齢化率	12.1%	15.3%	12.8%	15.4%

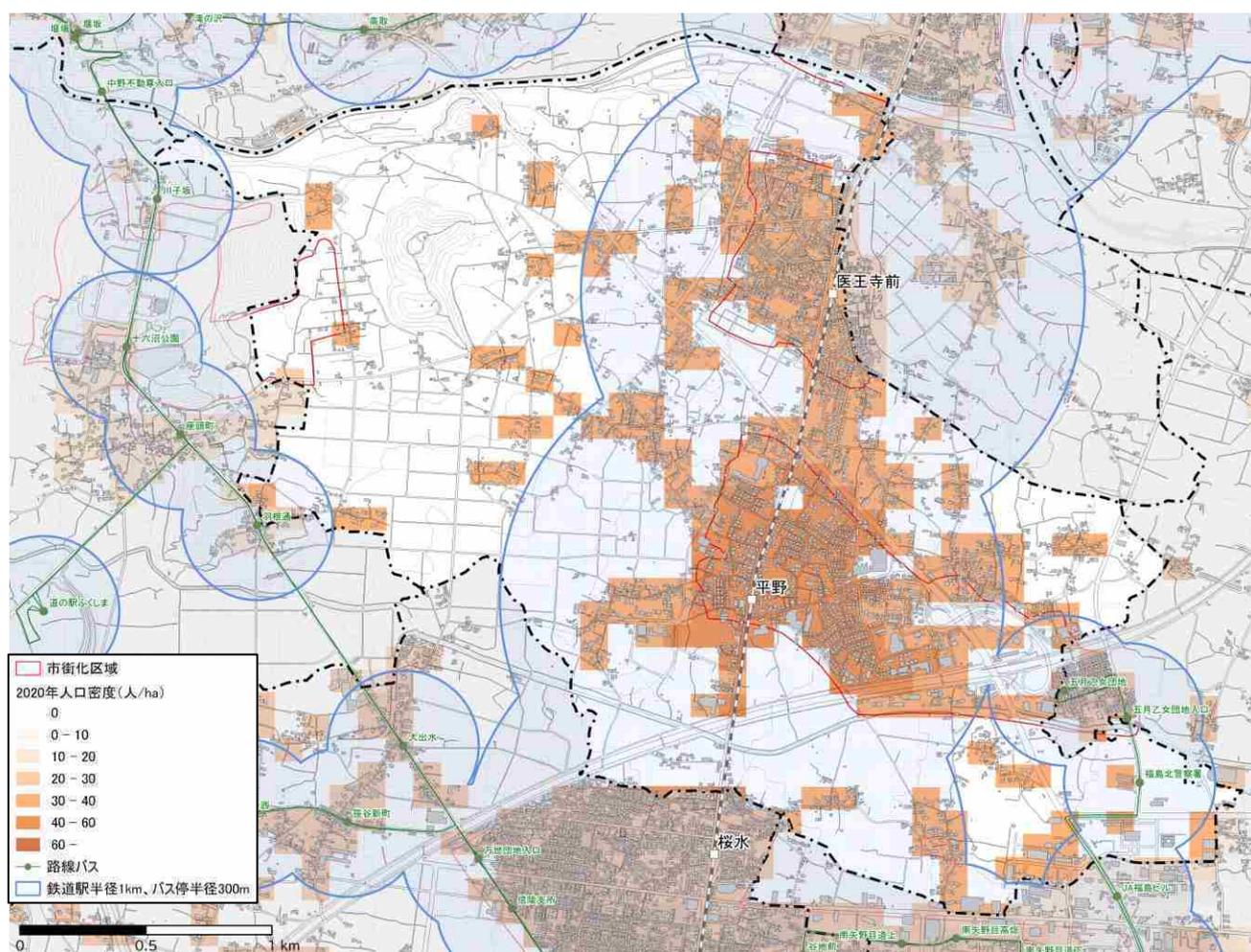


図 飯坂町平野地区の現況図

2 1) 飯坂町中野地区

飯坂町中野地区は市の北部に位置し、約1千人が居住する地区で、バス路線沿線に人口が集中している。地区内に鉄道駅はなく、路線バスが2系統運行しており、飯坂町中野字奴内周辺を除く地区内居住エリアのほぼ全てが公共交通力カバー圏内となっている。

地区内の高齢化率は市全体を大きく上回っており、増加の傾向にある。今後は、人口は減少し、高齢化率は増加傾向になると予測される。

表 公共交通の状況

	運行主体	系統名	運行回数
路線バス	福島交通	中野	7/8(-)
		湯野杉の平	4/4(-)

※運行回数：()内は土日祝日の運行回数

表 人口と高齢化率

地区	福島市全域		飯坂町中野地区	
	H22	R2	H22	R2
人口(人)	292,590	282,682	1,257	1,017
人口密度(人/km ²)	381.3	368.4	22.8	18.5
65歳以上人口(人)	69,583	84,300	420	418
高齢化率	23.8%	29.8%	33.5%	41.1%
75歳以上人口(人)	35,549	43,181	211	202
後期高齢化率	12.1%	15.3%	16.8%	19.9%

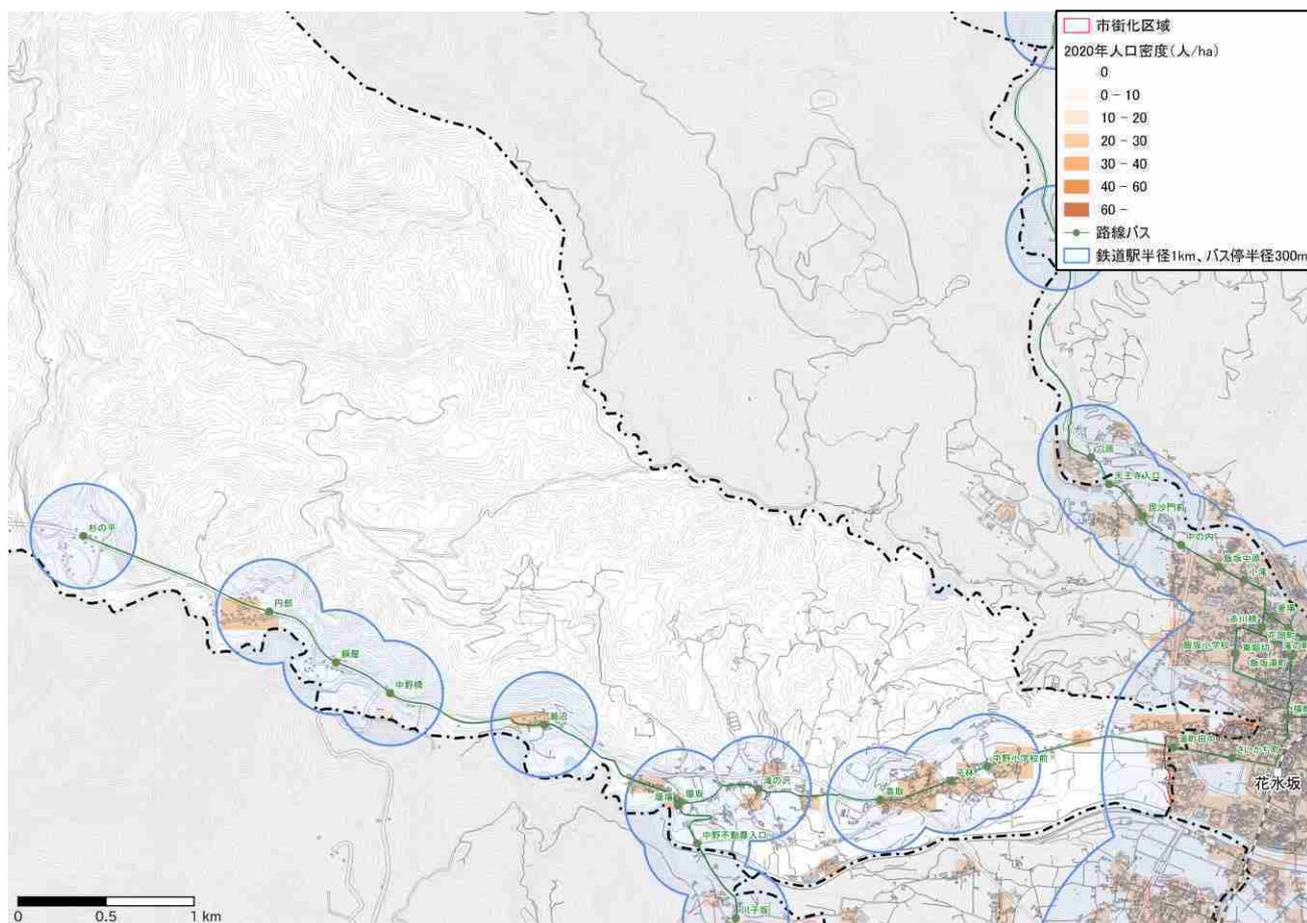


図 飯坂町中野地区の現況図

22) 飯坂町湯野地区

飯坂町湯野地区は市の北部に位置し、約3千人が居住する地区で、田園地帯を除いて平野部に人口が集中している。地区内に鉄道駅はなく、路線バスが2系統運行しているが、田園地帯の一部では公共交通不便地域が点在している。

地区内の高齢化率は市全体を大きく上回っており、増加の傾向にある。今後は、人口は減少し、高齢化率は増加傾向になると予測される。

表 公共交通の状況

	運行主体	系統名	運行回数
路線バス	福島交通	伊達経由湯野	4/3(3/3)
		湯野杉の平	4/4(-)

※運行回数：()内は土日祝日の運行回数

表 人口と高齢化率(令和2年度)

地区	福島市全域		飯坂町湯野地区	
	H22	R2	H22	R2
人口(人)	292,590	282,682	4,381	3,761
人口密度(人/km ²)	381.3	368.4	317.5	272.5
65歳以上人口(人)	69,583	84,300	1,528	1,604
高齢化率	23.8%	29.8%	34.9%	42.7%
75歳以上人口(人)	35,549	43,181	863	915
後期高齢化率	12.1%	15.3%	19.7%	24.3%

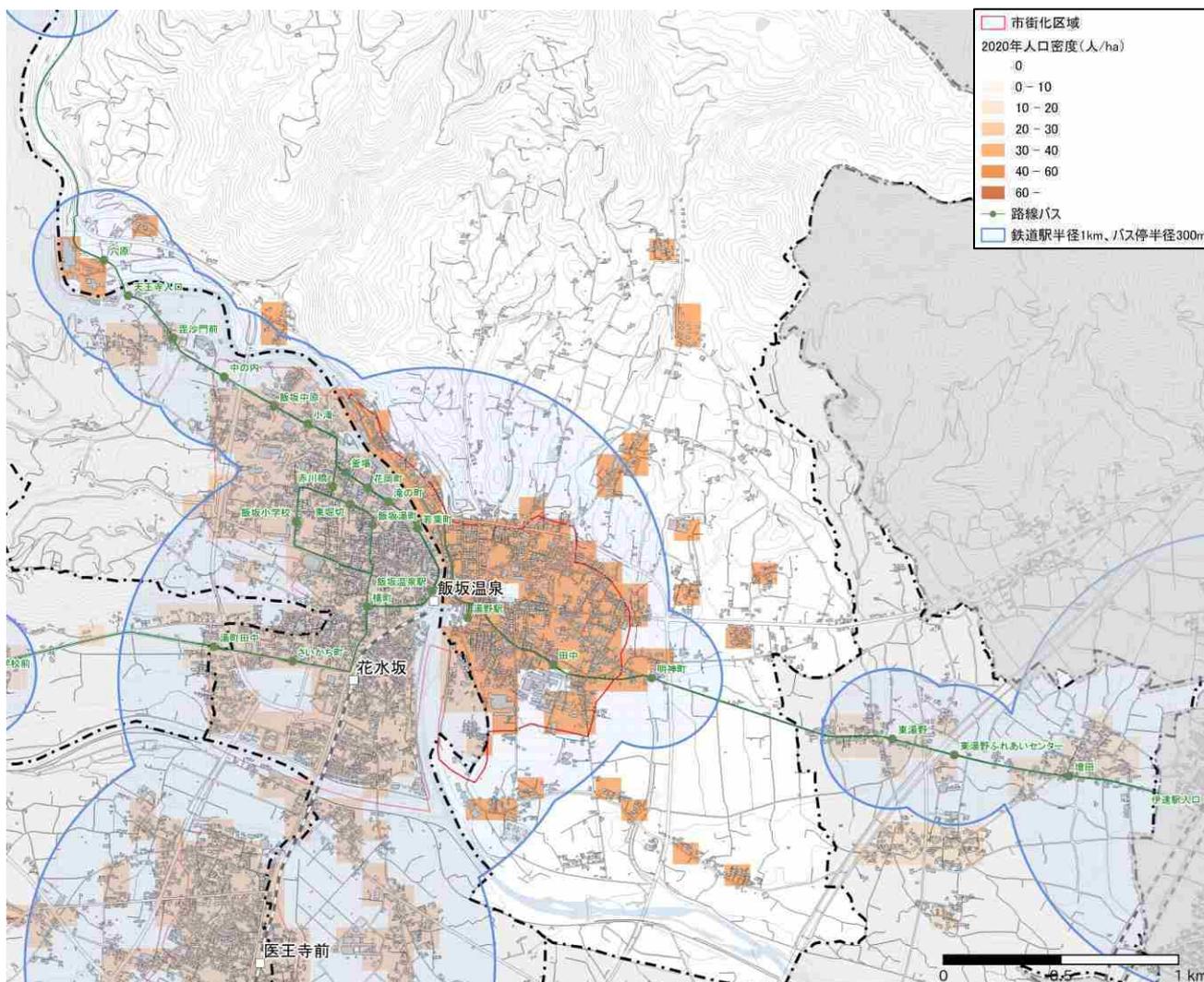


図 飯坂町湯野地区の現況図

23) 飯坂町東湯野地区

飯坂町東湯野地区は市の東部に位置し、伊達市に隣接している。約600人が居住する地区で、路線バス沿線や旧東湯野小学校の南側周辺に人口が分布している。地区内に鉄道駅はなく、路線バスが1系統運行しているが、飯坂町東湯野字内畑周辺や飯坂町東湯野字畑中周辺等に公共交通不便地域が点在している。

地区内の高齢化率は市全体を大きく上回っており、増加の傾向にある。今後は、人口は減少し、高齢化率は増加傾向になると予測される。

表 公共交通の状況

	運行主体	系統名	運行回数
路線バス	福島交通	伊達経由湯野	4/3(3/3)

※運行回数：（ ）内は土日祝日の運行回数

表 人口と高齢化率

地区	福島市全域		飯坂町東湯野地区	
	H22	R2	H22	R2
人口(人)	292,590	282,682	843	682
人口密度(人/km ²)	381.3	368.4	324.3	262.4
65歳以上人口(人)	69,583	84,300	299	317
高齢化率	23.8%	29.8%	35.5%	46.5%
75歳以上人口(人)	35,549	43,181	173	165
後期高齢化率	12.1%	15.3%	20.5%	24.1%

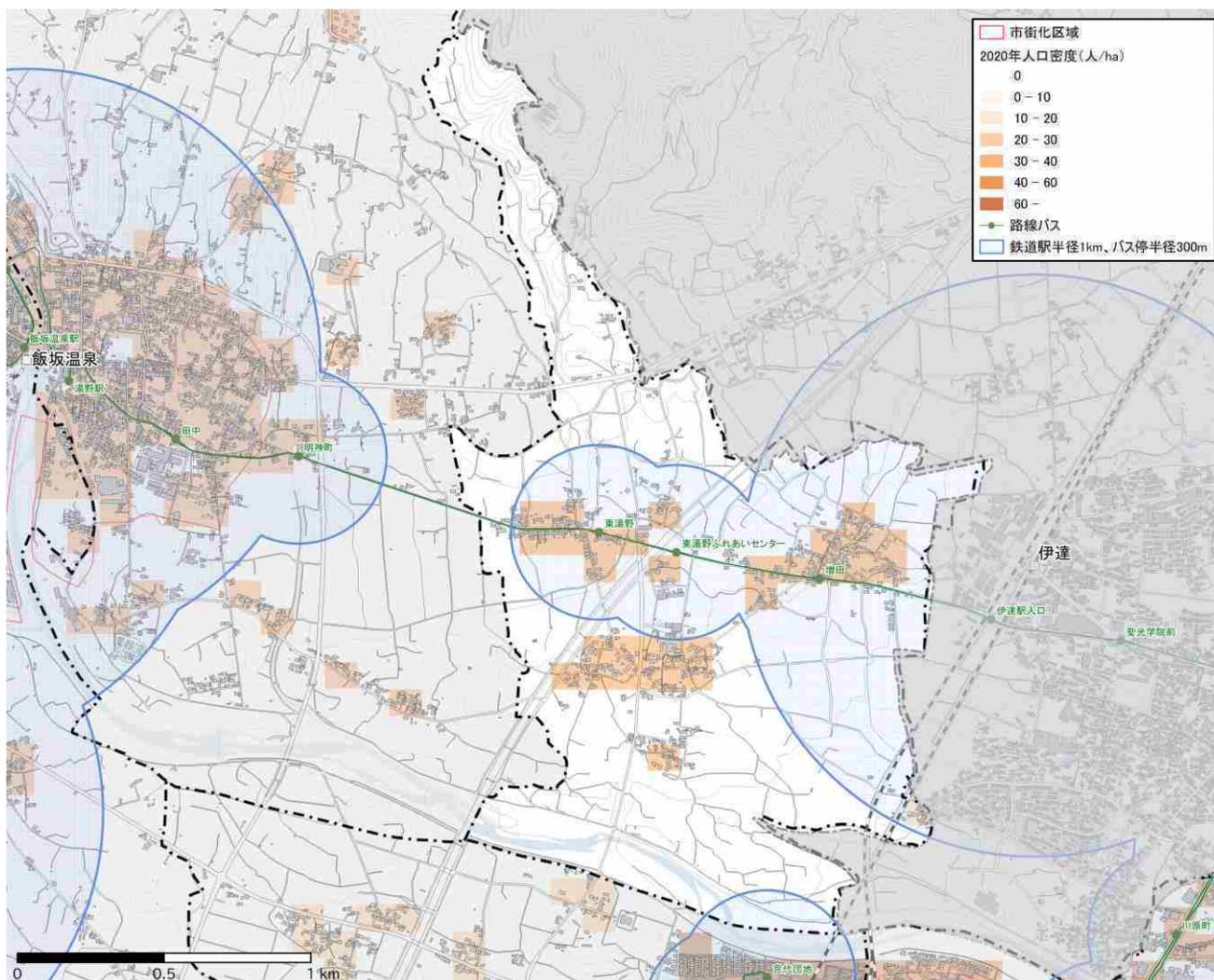


図 飯坂町東湯野地区の現況図

24) 飯坂町茂庭地区

飯坂町茂庭地区は市の北部に位置し、約300人が居住する地区で、バス路線沿線に人口が分布している。地区内に鉄道駅はなく、路線バスが1系統運行しており、飯坂町茂庭字布入周辺を除く地区内居住エリアのほぼ全てが公共交通力カバー圏内となっている。

地区内の高齢化率は市全体を大きく上回っており、増加の傾向にある。今後は、人口は減少し、高齢化率は増加傾向になると予測される。

表 公共交通の状況

	運行主体	系統名	運行回数
路線バス	福島交通	飯坂中茂庭	4/4(3/3)

※運行回数：()内は土日祝日の運行回数

表 人口と高齢化率

地区	福島市全域		飯坂町茂庭地区	
	H22	R2	H22	R2
人口(人)	292,590	282,682	529	352
人口密度(人/km ²)	381.3	368.4	3.0	2.0
65歳以上人口(人)	69,583	84,300	199	173
高齢化率	23.8%	29.8%	37.6%	49.1%
75歳以上人口(人)	35,549	43,181	117	89
後期高齢化率	12.1%	15.3%	22.2%	25.2%

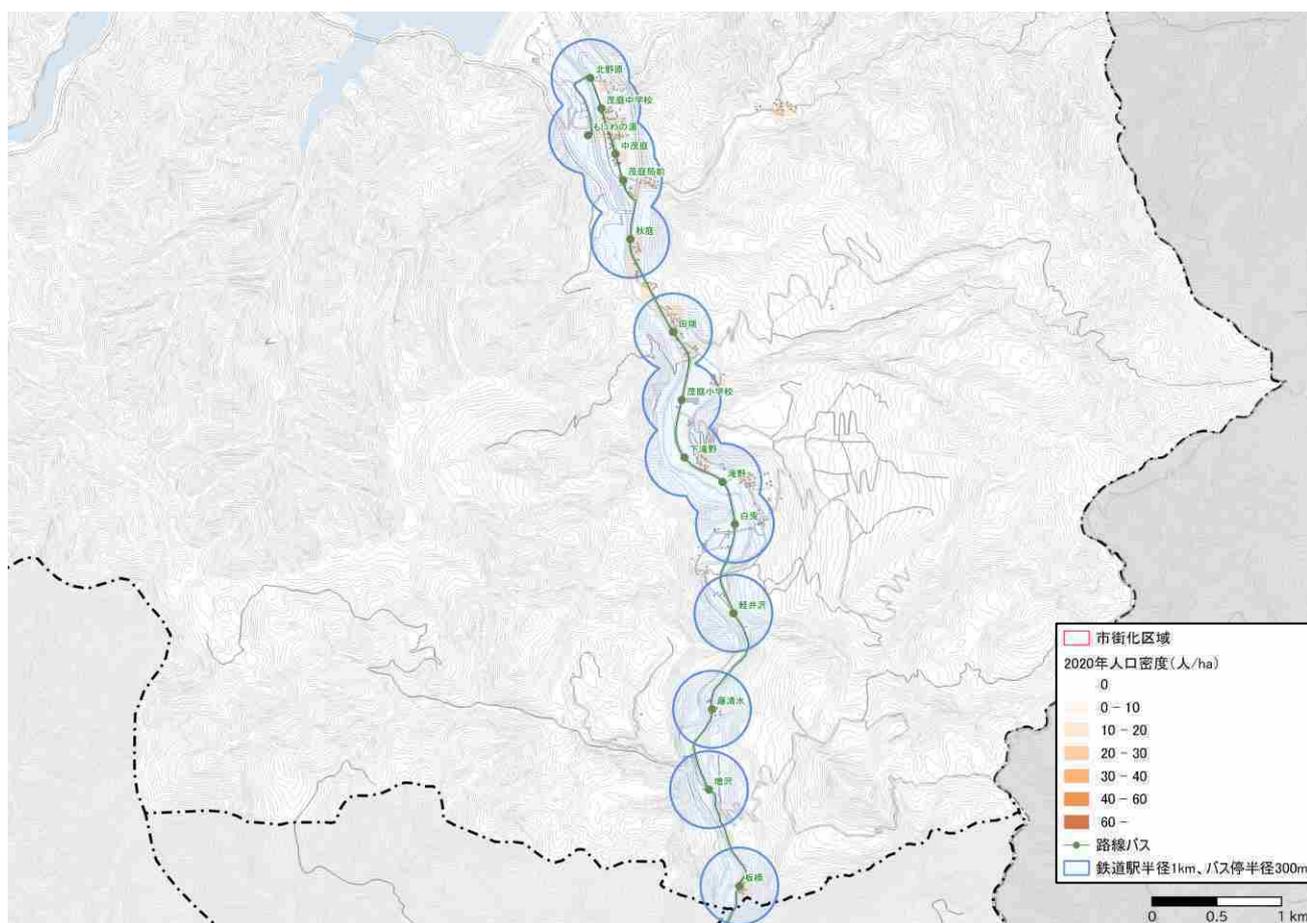


図 飯坂町茂庭地区の現況図

25) 松川地区

松川地区は市の南部に位置し、二本松市に隣接している、約14千人が居住する地区で、平野部に人口が集中している。地区内には鉄道駅が2つ、路線バスが15系統、乗合タクシーが1系統運行しており、松川町美郷三丁目周辺や松川町竹ノ内周辺、地区内の中山間地等に公共交通不便地域が点在している。

地区内の高齢化率は市全体を下回っているが、増加の傾向にある。今後は、人口は減少し、高齢化率は増加傾向になると予測される。

表 人口と高齢化率

地区	福島市全域		松川地区	
	H22	R2	H22	R2
人口(人)	292,590	282,682	15,277	14,857
人口密度(人/km ²)	381.3	368.4	242.1	235.5
65歳以上人口(人)	69,583	84,300	3,617	4,328
高齢化率	23.8%	29.8%	23.7%	29.1%
75歳以上人口(人)	35,549	43,181	1,904	2,196
後期高齢化率	12.1%	15.3%	12.5%	14.8%

表 公共交通の状況

	運行主体	系統名	運行回数
鉄道	JR 東日本	東北本線 金谷川駅	24/25
		東北本線 松川駅	24/25
路線バス	福島交通	医大經由二本松	10/9(10/9)
		医大立子山經由飯野	4/4(3/3)
		美郷經由松川	6/6(5/5)
		清水町經由医大	4/5(3/3)
		蓬萊小經由荒古屋・医大	3/4(3/4)
		蓬萊小經由大笹生・医大	3/3(3/3)
		桜台經由医大	17/17(13/13)
		蓬萊小經由医大	1/-(-)
		蓬萊小經由庭坂・医大	2/2(1/1)
		蓬萊小經由月の輪・医大	1/-(-)
		バイパス經由医大	12/16(12/11)
		医大・金谷川	4/4(-)
		医大・水原	3/3(-)
医大經由南相馬	6/6(6/6)		
タクシー	カネハチタクシー	川俣松川	5/5(2/3)
		松川下川崎乗合タクシー	8/-(-)
乗合タクシー	松川下川崎乗合タクシー	8/-(-)	

※運行回数：() 内は土日祝日の運行回数

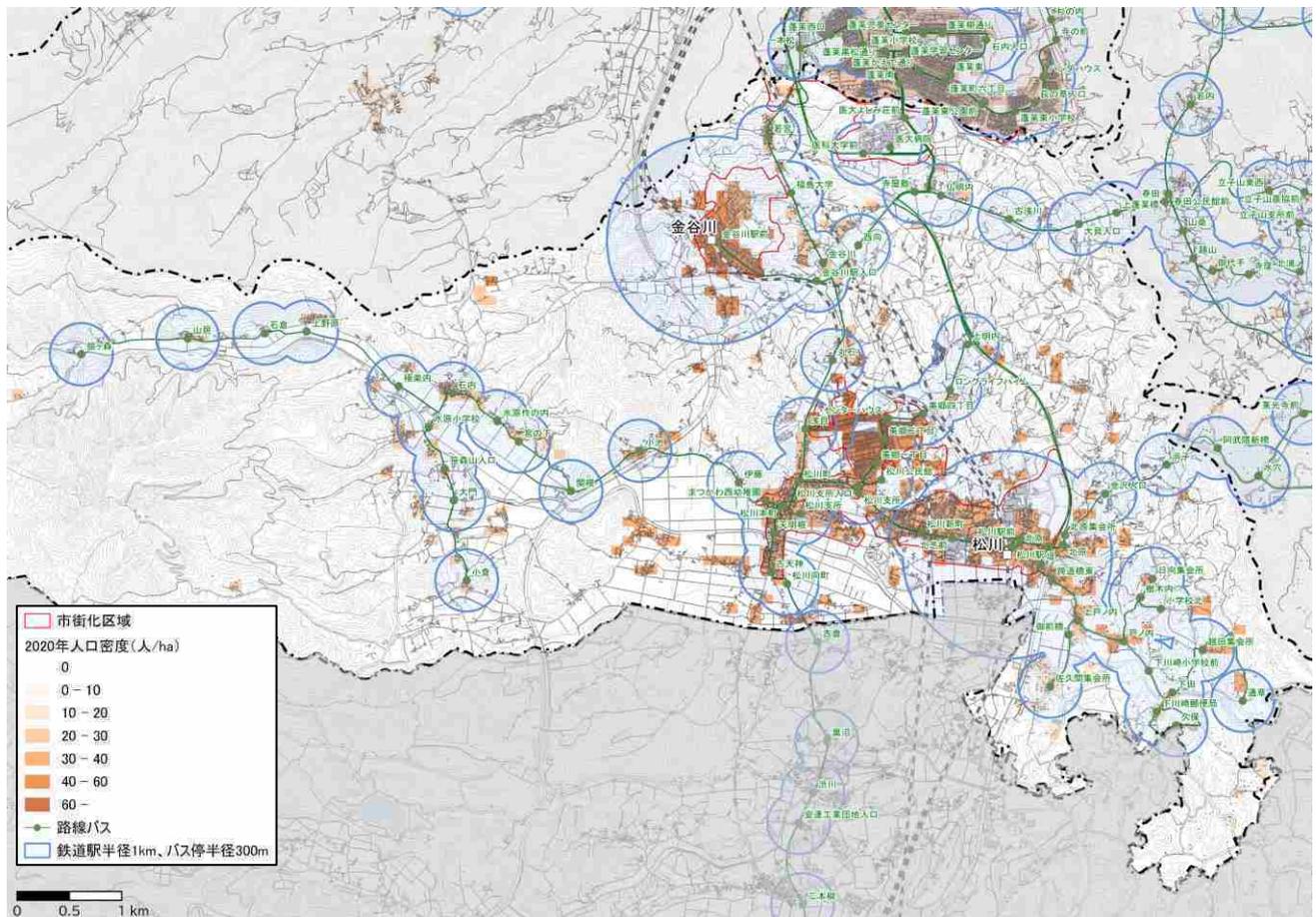


図 松川地区の現況図

26) 信夫地区

信夫地区は市の南部に位置し、約24千人が居住する地区で、平野部に人口が集中しているほか、中山間地域にも人口が点在している。地区内には鉄道駅が1つ、路線バスが7系統運行しているが、下鳥渡字扇田周辺や上鳥渡字山王周辺等、公共交通不便地域が点在している。

地区内の高齢化率は市全体を下回っているが、増加の傾向にある。人口は増加傾向が見られたが、今後は、人口は減少し、高齢化率は増加傾向になると予測される。

表 公共交通の状況

	運行主体	系統名	運行回数
鉄道	JR 東日本	東北本線 南福島駅	26/25
		福島交通	土湯温泉
路線バス	福島交通	南東北福島病院経由土湯温泉	5/5(-)
		荒井	16/18(12/13)
		佐原	5/5(3/4)
		佐倉経由四季の里	-(5/5)
		平田	11/11(10/10)
		鳥川	10/10(8/8)

※運行回数：()内は土日祝日の運行回数

表 人口と高齢化率

地区	福島市全域		信夫地区	
	H22	R2	H22	R2
人口(人)	292,590	282,682	24,409	24,542
人口密度(人/km ²)	381.3	368.4	585.4	588.5
65歳以上人口(人)	69,583	84,300	5,099	6,906
高齢化率	23.8%	29.8%	20.9%	28.1%
75歳以上人口(人)	35,549	43,181	2,555	3,275
後期高齢化率	12.1%	15.3%	10.5%	13.3%

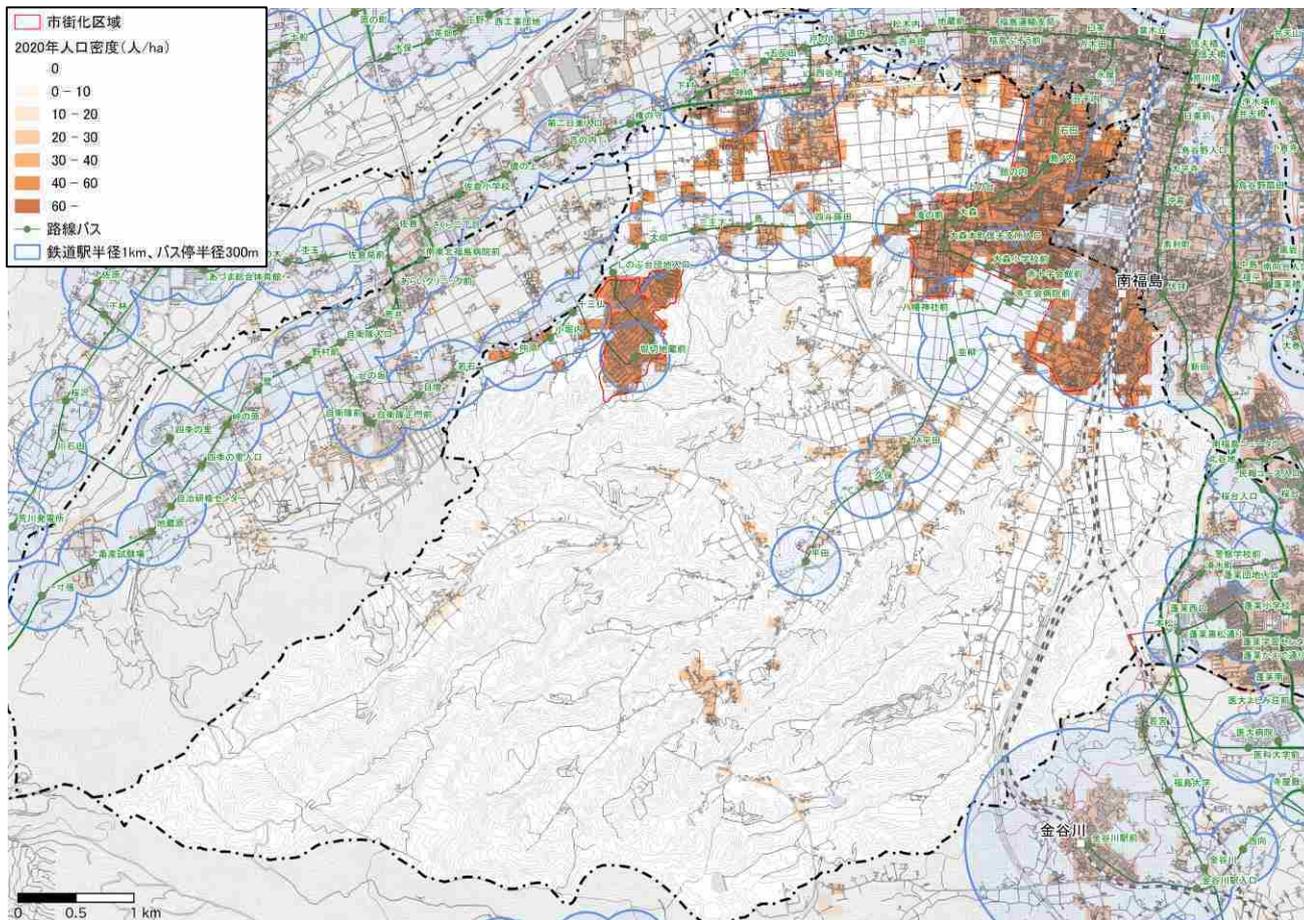


図 信夫地区の現況図

27) 吾妻地区

吾妻地区は市の西部に位置し、米沢市と猪苗代町に隣接している、約23千人が居住する地区で、平野部に人口が集中している。地区内には鉄道駅が2つ、路線バスが8系統運行しているが、笹木野字西原・原際周辺や土船字鎌合内周辺等、公共交通不便地域が点在している。

地区内の高齢化率は市全体を上回っており、増加の傾向にある。今後は、人口は減少し、高齢化率は増加傾向になると予測される。

表 公共交通の状況

	運行主体	系統名	運行回数
鉄道	JR 東日本	奥羽本線 笹木野駅	11/11
		奥羽本線 庭坂駅	11/6
路線バス	福島交通	志田	7/7(7/6)
		市役所・由添団地経由庭坂	5/4(-)
		西口・由添団地経由庭坂	5/8(8/11)
		試験場経由庭坂	22/23(18/18)
		上姥堂	5/6(4/5)
		上姥堂経由高湯温泉	5/5(3/3)
		土船	9/9(6/7)
蓬萊小経由庭坂・医大	2/2(1/1)		

※運行回数：（ ）内は土日祝日の運行回数

表 人口と高齢化率

地区	福島市全域		吾妻地区	
	H22	R2	H22	R2
人口(人)	292,590	282,682	24,540	23,673
人口密度(人/km ²)	381.3	368.4	218.7	211.0
65歳以上人口(人)	69,583	84,300	6,464	7,668
高齢化率	23.8%	29.8%	26.3%	32.4%
75歳以上人口(人)	35,549	43,181	3,303	3,894
後期高齢化率	12.1%	15.3%	13.5%	16.4%

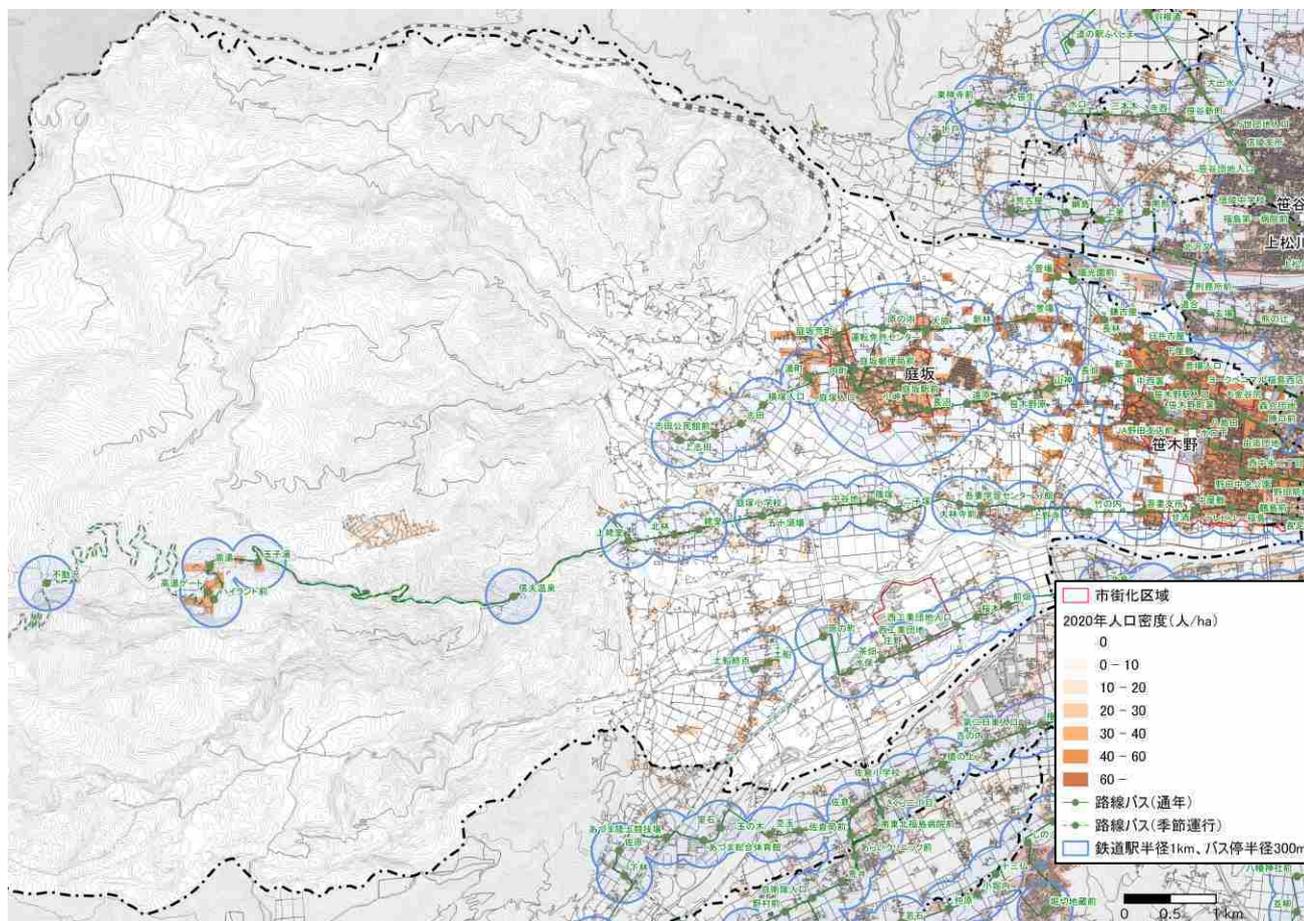


図 吾妻地区の現況図

28) 飯野地区

飯野地区は市の南東部に位置し、二本松市と川俣町に隣接している、約5千人が居住する地区で、飯野支所周辺を中心に人口が分布している。地区内に鉄道駅はなく、路線バスが6系統運行しており、飯野町西宮平周辺等や青木地区や明治地区に公共交通不便地域が点在している。

地区内の高齢化率は市全体を大きく上回っており、増加の傾向にある。今後は、人口は減少し、高齢化率は増加傾向になると予測される。

表 公共交通の状況

	運行主体	系統名	運行回数
路線バス	福島交通	医大立子山経由飯野	4/4(3/3)
		福島・飯野	4/4(3/3)
		医大經由南相馬	6/6(6/6)
	ジェイアールバス東北	川俣高校前	13/15(11/12)
	カネハチタクシー	川俣松川	5/5(2/3)
		川俣飯野	2/3(2/1)

※運行回数：（ ）内は土日祝日の運行回数

表 人口と高齢化率

地区	福島市全域		飯野地区	
	H22	R2	H22	R2
人口(人)	292,590	282,682	6,020	5,185
人口密度(人/km ²)	381.3	368.4	282.6	243.4
65歳以上人口(人)	69,583	84,300	1,810	2,097
高齢化率	23.8%	29.8%	30.1%	40.4%
75歳以上人口(人)	35,549	43,181	1,004	1,091
後期高齢化率	12.1%	15.3%	16.7%	21.0%

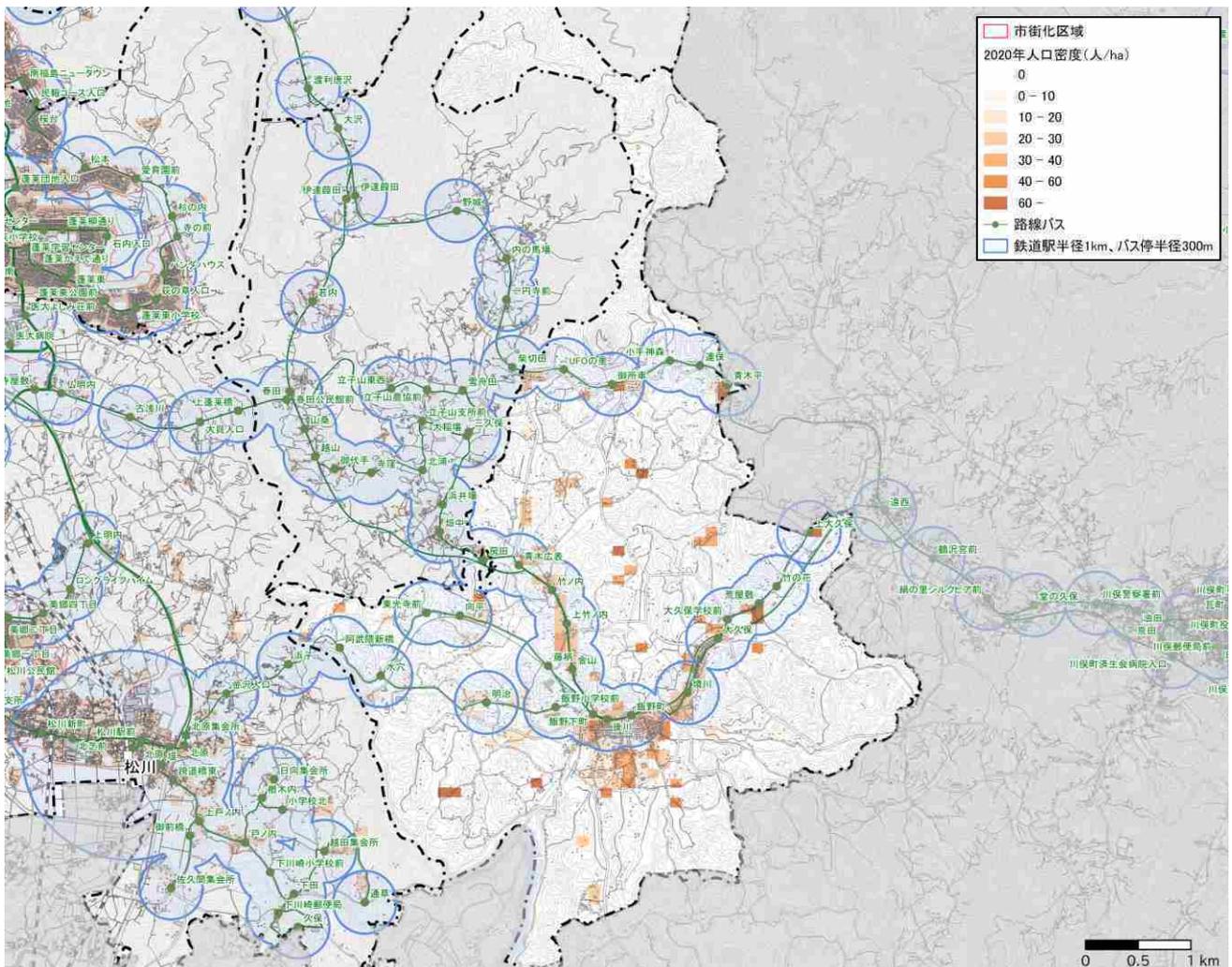


図 飯野地区の現況図

福島市地域公共交通計画

令和5年3月

発行・編集 福島市 都市政策部 交通政策課

〒960-8601 福島市五老内町3番1号
電話番号 024-535-1111（代表）

